

科目名	時事英語研究		
担当教員名	福岡 賢昌		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	4
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

「時事英語」の教材には英字新聞が最適です。内外の英字新聞から政治、経済、教育、社会問題、芸術、スポーツ、レジャー、広告にいたる幅広い記事を取り上げ、解説を施しながら読みます。同時に英字新聞の読み方と英字新聞特有の文体、語法についても学習します。日本の新聞に出てくる専門用語についても詳しく解説するので、就職希望者には役立つと思います。

内容

演習形式で行い、毎時間、英字新聞の記事を読んでいきます。

1	オリエンテーション
2	英字新聞の特徴について
3	英字新聞(政治)+演習
4	英字新聞(経済)+演習
5	英字新聞(教育)+演習
6	英字新聞(教育)+演習
7	英字新聞(社会問題)+演習
8	英字新聞(社会問題)+演習
9	英字新聞(社会問題)+演習
10	英字新聞(芸術)+演習
11	英字新聞(スポーツ)+演習
12	英字新聞(スポーツ)+演習
13	英字新聞(レジャー)+演習
14	英字新聞(広告)+演習
15	テスト(レポート、発表)

評価

平常点・出席点(20点) レポート(40点) 発表(40点)などを加味して評価する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

英字新聞/プリントを使用

科目名	通訳入門		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

本来通訳訓練とは訓練そのものに非常に高い英語力が必要とされるものですが、この講義ではまず通訳訓練の土台となる英語力をつけ、比較的短い文をしっかりとアウトプットできるようになることを目標とします。

内容

英語のアウトプットの訓練として、リピーティングを中心としたトレーニングで英語の基礎力を身につけ、練習をしながら耳と口を同時に鍛える。英語から日本語への訓練としては、英語を聞いて意味を紙面に書く、またはペアワークでパートナーに伝えることなどを練習する。

1	英語のリズム - 1
2	英語のリズム - 2
3	英語のイントネーション - 1
4	英語のイントネーション
5	英語のストレス - 1
6	英語のストレス - 2
7	英語の母音 - 1
8	英語の母音 - 2
9	英語の子音 - 1
10	英語の子音 - 2
11	語の中で変化する音 - 1
12	語の中で変化する音 - 2
13	シュミレーション訓練 - 1
14	シュミレーション練習 - 2
15	試験

評価

テスト及び課題50点・授業への取り組み20点・出席30点の合計で評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

使用テキストについては後日発表する。

科目名	英米文学研究入門		
担当教員名	高山 浩子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

英米文学を研究する授業です。長い歴史の中に多くのすぐれた文学作品が存在しますが、その中で一度は目を通して見るべきものはシェクスピアの作品でしょう。そこでこの授業では、今日なおも多くの人々を魅了し読み継がれる、シェクスピア作品の魅力が何処にあるのかを鑑賞し、考察することを目的とします。

内容

15回の授業の中で作品講読と小論指導を行います。原書は難解なので書き換えられた文章を読み作品内容を十分理解するようにします。作品に関する研究方法や参考文献についても指導を行います。そして、最終的には各々の学生が決めた研究テーマで研究成果をまとめて提出します。

評価

平常点30 出席点20 レポート50

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Shakespeare Play by Play (南雲堂)

科目名	比較文学		
担当教員名	高山 浩子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

比較文学とは文学の一分野ではなく、文学研究のひとつの方法です。ヨーロッパから伝えられた伝統的な比較文学とは、異なる言語を国語とする二国間の文学の影響関係を研究することです。そこで、外国のある文学が日本の特定の文学作品あるいは文学者にどのような影響をもたらしたかを調べるのが、この講義のねらいです。そこで今回は、イギリス文学が日本の文学にどう影響したかを調べましょう。

内容

イギリス文学のうちで、日本に明治時代から小説や随筆と並んで、よく知られているのはおそらく詩の作品でしょう。そこでまず、ワーズワスの詩が島崎藤村に及ぼした影響を調べ、次いでクリスティーナ・ロセッティの詩と金子みすずの詩の影響関係に注目してみます。さらにブレイク、キーツ、ブラウニングの詩の翻訳とその影響についても調べましょう。

評価

平常点(30点) 出席点(20点) レポート点(50点)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

特に使用しません。随時プリントを配布します。

科目名	フランス語入門		
担当教員名	マブソン ローラン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	4
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

担当教員はネイティブ・スピーカーとして、発音訓練や会話の練習を積極的に行なう。一方、平明な日本語で基本的な文法を説明しながら、あせることなく学生とともに中級程度のフランス語のレベルを目差し、実際に使えるフランス語を教えてゆく。

内容

東京日仏学校(LCFJT)で開発された教科書『Pourquoi Pas ?』(白水社)の第1課~第5課に添って、次のポイントを学習してゆく。

1: フランス語の基本的な発音と文字の読み方(複合母音、鼻母音など) 2: 不定冠詞・定冠詞 3: etre とavoir の活用 4: 形容詞 5: 第1課に関するミニ・テスト 6: フランス文化講座 7: 複数形 8: 疑問形 9: 否定形 10: 数字 11: 第2課に関するミニ・テスト 12: フランス文化講座 13: 場所と時間の前置詞 14: 天気に関する表現 15: avoir を使った様々な表現 16: 指示形容詞 17: 第3課に関するミニ・テスト 18: フランス文化講座 19: 所有形容詞 20: 人称の強勢形 21: 疑問代名詞 22: 曜日、日付け、数字に関する表現 23: 第4課に関するミニ・テスト 24: フランス文化講座 25: 部分冠詞 26: 量の表し方 27: 現在形の動詞活用・復習 28: 複合過去 29: 第5課に関するミニ・テスト 30: フランス文化講座

評価

20分ほどの短いテストを5回実施する(20点×5、全テストの合計が60点以上を合格とする)。出席は授業回数の3分の2を必要とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

担当教員が『Pourquoi pas ?』(『プルコワ・パ?』)(P-G. ドゥロルム、白水社、1991版)第1~第5課のコピーを用意し、前期第2回と第3回の授業の際、まとめて学生に配る。

科目名	中国語入門		
担当教員名	康 健		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	4
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この「中国語入門」は、中国語初心者の学生を対象に、3つの教育目標を設定している。中国語の発音・文法をもとにした基本表現を整理し、やさしく解説する。中国語の日常会話、慣用語などにおける基礎表現力及びヒヤリングの強化をめざす。中国語の歴史的、文化的な知識などもワンポイント・アドバイスとして、できるだけ紹介する。外国語を使いこなすことは一朝一夕にはできない。的確な目的を持った「繰り返し勉強方法」が語学学習を成功させるコツである。この入門講座を通じて、中国語のアウトラインが理解できて、そして、中国語の魅力に惹かれ、ますます学習意欲を駆り立てられたら、素晴らしいことだと思う。

内容

この授業では、『中国語はじめの一步』という平易なテキストを使用するが、発音と身近な日常会話をもとにした13課からなり、課を進むごとに着実に中国語が身につくようになる。各課の内容は、実用的な単語や用語を用いた「例文」と、中国語の規則を分かりやすく簡潔にまとめた「文法ポイント」、確実に語彙を増やしていくための「新出単語」の三部構成になっている。

通年授業計画：

- (第1週) 中国語の学び方と中国語の特徴を紹介する
- (第2～6週) 中国語のピンインと発音の練習
- (第7～9週) 挨拶言葉 平叙文 疑問文 指示代名詞
- (第10～12週) 連動文 “有”と“在”
- (第13～14週) 助数詞、形容詞の文、几と多、「完了」を表す“了”
- (第15～18週) 数字 曜日 時刻 時間の表し方(1)
- (第19～22週) 助動詞“得” 助動詞“想、要”、「過去の経験」を表す?
- (第23～26週) 「是...的」の強調構文 時間の表し方(2)
- (第27～30週) 助動詞“能”と“会” 「比較」の表現、文成分のまとめ

評価

出席率10%、学習態度10%、定期試験(ペーパーテスト)80%による。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】尹景春、竹島毅『<新版>中国語はじめの一步』白水社

科目名	異文化間コミュニケーション		
担当教員名	浜 由美子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

地球規模で情報が行き交い、政治・経済、ビジネス等、さまざまな分野におけるボーダレス化により、異文化交流の機会が大幅に増加しました。このような社会で、多くのことを吸収、学んでいくには、まず、自国の文化の正しい理解のうえに、その常識の枠を超えて、多様な民族・国々の慣習・文化の理解を含んだ柔軟な世界観を構築していく必要があります。自国の殻の中から抜け出し、大きく世界へ羽ばたいていくのに必要なスキルとして、異文化間におけるコミュニケーションを有効に成立させる方法を考えることがこの講座の狙いです。

内容

異文化間のコミュニケーションを有効に成立させるために、異質なものに触れたときに、どのようなことに留意し、柔軟な思考法で対処したらいいか、また、一見同質だと思えることの裏に、長い伝統に根ざした文化、発想法の違いからくる異質なものの可能性がありうることなどを、具体例をあげながら討論形式で考えていきます。偏見や前提、自国の常識にとらわれずに自由な発想法で考える訓練を日常からすることが大切です。教科書とハンドアウトを適宜使い、必要に応じて学生の発表も入れながら、授業を進めていきます。学生は、講義、討論などクラスで扱ったことに基づいて、さらにそれを発展させた自分の考えをレポート形式でまとめます。

- 1 文化とは
- 2 文化規範の違い
- 3 ステレオタイプ・偏見・一般論
- 4 文化と報道
- 5 ノンバーバル・コミュニケーション
- 6 文化と時代
- 7 文化とスペース
- 8 パーバルコミュニケーションの規範
- 9 個と集団
- 10 サブカルチャー
- 11 ステータス
- 12 家族
- 13 文化とジェンダー
- 14 母国と世界
- 15 異文化間コミュニケーションまとめ

評価

出席 30点、プレゼンテーション・授業貢献度 20点、レポート・試験50点、

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Asako Kajiura, This Is Culture, 南雲堂

ハンドアウト

科目名	カナダ研究		
担当教員名	ヘザー ジョンソン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者 / 中学校教諭二種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The goal of this course is to expand students' knowledge of Canadian people, history, and customs. Since all classes will be conducted in simple English, students will also increase their ability to communicate in English.

内容

Students will participate in a variety of speaking and listening activities, as well as, some reading and writing. Class activities will include pair work, group work, games, and a poster presentation project. Students are expected to communicate and participate in English.

1	Introduction. What do you already know about Canada?
2	Canadian facts
3	Geography
4	Climate and weather
5	History
6	Vancouver Winter Olympics
7	Sports
8	Famous cities and sightseeing spots
9	Quebec
10	Aboriginal People
11	Canada Day
12	Famous Canadians ? singers, actors, and sports players
13	Canada posters project and presentation
14	Canada Q & A
15	Class evaluation. What do you know about Canada now?

評価

Attendance 30%, Participation 30%, Homework Project 40%

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

There is no textbook for this class.

科目名	アメリカ研究		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course is designed to help students understand current American culture, including its diversity, geography, and history.

内容

Through many topics of interest students will learn both the similarities and differences between Japanese culture and American culture. Class time will be spent on discussing the readings and listening to the short passages on such issues as education, entertainment, transportation, and comic books.

1	Orientation, map and geography
2	Unit 1
3	Unit 24
4	Unit 18
5	Unit 4
6	Unit 5
7	Test on Units 1,4, and 5
8	Unit 6
9	Unit 23
10	Unit 12
11	Unit 16
12	Unit 17
13	Cultural activities
14	Presentations on American topics
15	Essay test, geography review, discussion

評価

Evaluations for this course will be based on attendance, homework (20%), participation (30%) and tests (30%), presentation (20%). Poor attendance will affect the grade.

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Charles Clark et al. Basically America, Basically Japan, Nan'un-do.

科目名	イギリス研究		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者 / 中学校教諭二種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of the course is to give students a good background knowledge of British life and culture. Students will study about food, homes, festivals, music, sports etc.

内容

The course will be based around a video. Students will study relevant vocabulary, and do listening and comprehension exercises about the video contents. We will also look at visual materials and web sites about the UK. Students will also make a poster about an aspect of British culture and give a presentation about it.

1	Introduction to Britain. Choosing homework topics.
2	Introduction to Britain.
3	Schools.
4	Schools.
5	Food. Student research presentation.
6	Food. Student research presentation.
7	Homes. Student research presentation.
8	Sport. Student research presentation.
9	Festivals. Student research presentation.
10	Festivals. Student research presentation.
11	Pop music. Student research presentation.
12	Pop music. Poster due date.
13	London.
14	London.
15	Video presentation. Review. Poster display.

評価

Attendance 30%、Participation 30%、Homework project 40%

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

Mac Andrew, Window on Britain, Oxford University Press.

科目名	音楽英語		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

ポピュラーな英語の歌を通して、Listening の力や理解力の増強を図り、又それと同時に、それらの歌を唄うことによって楽しみながら正しい発音及び英語特有のリズムを学び、身につける。

内容

1週目 Introduction

2~7週目 We've only just begun (Carpenters), She loves you (The Beatles), Can't help falling love (Elvis Presley), Only you (The Platters), その他の歌を扱い、それらに関する映像を見ていく。

8週目 復習及びテスト

9~14週目 Like a virgin (Madonna), Can't buy me love (The Beatles), Smoke gets in your eyes (The Platters), All I have to do is dream (Everly Brothers), その他の歌を扱い、それらに関する映像を見ていく。

15週目 テスト

評価

出席点20% テスト80%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Kim R.Kanel, Hit Song Listening, 成美堂.

科目名	ホームステイ英語		
担当教員名	ニッキ ハンナ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1,2	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The purpose of the homestay course is to prepare students for the cultural and linguistic challenges they will face when going abroad to live and to study English.

内容

The topics and situations include: at the airport, in a shop, restaurant, bank, internet cafe, giving information about yourself and Japan, asking directions and information needed to stay in another country. We will focus on speaking and listening activities in preparation for the students visit and will touch on various cultural differences, accents and special events in particular.

1	orientation and explanation
2	Unit 1
3	Units 2 and 3
4	Unit 4
5	Unit 5
6	Review test
7	begin unit 6 (skip Unit 7)
8	Talk about UK and Ireland (video)
9	Unit 8
10	Unit 9
11	Unit 10
12	Unit 11
13	Unit 14 (skip Unit 15)
14	Unit 16
15	Comprehensive speaking/written test, Dos and Don'ts video

評価

Grades will be based on class participation (using English) (25%), homework (25%), role plays (25%), tests (25%)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Passport 1(second edition), Buckingham and Lansford, Oxford University Press

科目名	ホームステイ英語		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The purpose of the homestay course is to prepare students for the cultural and linguistic challenges they will face when going abroad to live and to study English.

内容

The topics and situations include: at the airport, in a shop, restaurant, bank, internet cafe, giving information about yourself and Japan, asking directions and information needed to stay in another country. We will focus on speaking and listening activities in preparation for the students visit and will touch on various cultural differences, accents and special events in particular.

1	orientation and explanation
2	Unit 1
3	Units 2 and 3
4	Unit 4
5	Unit 5
6	Review test
7	begin unit 6 (skip Unit 7)
8	Talk about UK and Ireland (video)
9	Unit 8
10	Unit 9
11	Unit 10
12	Unit 11
13	Unit 14 (skip Unit 15)
14	Unit 16
15	Comprehensive speaking/written test, Dos and Don'ts video

評価

Grades will be based on class participation (using English) (25%), homework (25%), role plays (25%), tests (25%)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Passport 1(second edition), Buckingham and Lansford, Oxford University Press

科目名	アジア研究		
担当教員名	大和田 守		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

平成の時代になって22年、世界の中でアジア諸国の果たす役割や存在の意義は大きく変化してきました。アメリカに次ぐ経済大国であったアジアの大国日本は、中国に抜かれ、情勢が大きく変わりました。IT立国インドの存在も、アジア圏では大きな影響を与えており、東京にもインド人が集団で生活する街が形成されているほどです。

このような時代に、日本人がアジアの経済事情と文化をどう理解して受けとめることが必要なのか、この講座では、AP EC(アジア太平洋)諸国の経済と文化を中心に検証しながら、各国の”お国事情”の理解を深めます。学生として知っておきたい”アジア事情”の研究。

内容

この講座で扱うアジアの国々は、APECメンバー(21の国と地域)を中心とします。主に韓国、北朝鮮、中国、香港、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム、ミャンマー、インドなど日本との接点を経済・文化・宗教などの面からアプローチします。仮題ですが、「私のアジア体験」といったレポートの提出を予定しています。

評価

授業への出席(30点)、テーマの理解度(30点)、レポート提出(40点)により総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】必要に応じて授業で指示。

科目名	英語 A		
担当教員名	浜 由美子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

前期は。平易で、かつ興味深い内容の英文を、文法項目、文の構造を確認しながら、正確に速読できる練習を積みます。後期は、読解技術を習得しながら、パラグラフ単位で読み進めることにより、大意をつかみ、内容把握力を高めることをねらいとします。

内容

文法・文の構造を抑えながら、多読・速読の練習を通し、文章の大意をつかむ技術を学びます。毎回1課を終了するようにします。それぞれの課での重点事項を下に挙げます。

前期

- 1 主語
- 2 目的語と補語
- 3 受動態
- 4 不定詞
- 5 分詞構文
- 6 助動詞
- 7 関係詞
- 8 中間試験
- 9 it構文
- 10 無生物主語
- 11 仮定法
- 12 接続詞
- 13 否定構文・形態素
- 14 比較表現・句動詞
- 15 期末試験

後期

- 1 Predicting
- 2 Prase Reading
- 3 Increasing WPM
- 4 Finding Main Ideas
- 5 Main Ideas at the Passage Level
- 6 Scanning for Words
- 7 Scanning for Information
- 8 中間試験
- 9 Skimming for the General Ideas
- 10 Skimming for Point of View
- 11 Vocaburaly Building
- 12 Text Organization - Time Order
- 13 Text Organization - Cause and Effect
- 14 Text Organization - Evaluating Facts and Opinions
- 15 期末試験

評価

出席 30点、レポート・授業貢献度・他 20点、小テスト・期末テスト 50点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Eiichi Yubune他、Power Reading 1 - Reading in Chunks、成美堂(前期)

Takehisa Tsuchiya他、Power Reading 2 - Reading in Paragraphs、成美堂(後期)

科目名	英語 A		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では、英文を構造でとらえ、その論理的展開をつかむという練習を行うことを主な目的とする。欧米の読み物では特に、文章校正のパターンが決まっているという特徴がある。それは欧米では「論理的な思考」というものが重視されるからである。いくつかの論理展開パターンを確認しながら、英語文章の構造というものを理解する。また、教科書から離れて、国内外で最近起きている事柄について新聞記事などを読むことも行う。

内容

前期	後期
1 ガイダンス	1 Chronological Order
2 Conclusions/Reasons	2 Current Affairs 7
3 Current Affairs 1	3 Cause & Effect
4 Analysis	4 Current Affairs 8
5 Current Affairs 2	5 Process
6 Theory/Proof	6 Current Affairs 9
7 Current Affairs 3	7 Explanation
8 Controversy	8 Current Affairs 10
9 Current Affairs 4	9 Definition
10 Comparison/Contrast	10 Current Affairs 11
11 Current Affairs 5	11 Explanation
12 Classification	12 Current Affairs 12
13 Current Affairs 6	13 Current Affairs 13
14 Instructions	14 Current Affairs 14
15 まとめ、理解確認	15 まとめ、理解確認

評価

出席30%、課題・小テストなど20%、期末テスト50%で評価をし、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

石谷由美子 他、『Skills for Better Reading-構造で読む英文エッセイ』、南雲堂

科目名	英語 A		
担当教員名	落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

英文を読む際に必要なスキルを習得しながら基礎英語力の向上、とくに読解力を伸ばすことを目指します。比較的易しい文章を通して、リーディングのSkillを身につけながら絶えず文法、構文、語彙などの知識の増強を図っていきます。

内容

風水、ハリーポッター、携帯電話、英語の公用語化など、興味深いトピックを扱ったテキストを使用します。はじめに本文で使用されている重要と思われる語句と英文を早く正確に読めるようになるためのスキルを学びます。その後、そのスキルを実際に活用できるようになるために短い英文などで練習します。最後に、身につけたスキルを活かしながら本文を読み、本文の内容を正確に理解していきます。

【前期】(第1週～第15週)

Chapter 1 Open All Hours, Chapter 2 Feng Shui, Chapter 3 Vocabulary and Success, Chapter 4 Cell Phone as Teen Talisman Chapter, Chapter 5 The Charm of Harry Potter, Chapter 6 Sparky - Believing in Yourself -, Chapter 7 Freddie the Leaf, Chapter 8 Alcohol Abuse - To Drink or Not to Drink -, Chapter 9 Life Is Beautiful, Chapter 10 Stevie Morris, Chapter 11 What Is Psychology?

【後期】(第1週～第15週)

Chapter 12 The Appeal of Shakespeare, Chapter 13 Robert Capa - A Photographer's Life -, Chapter 14 Healthy, Refreshing Tea, Chapter 15 Bathhouse to Be Sued for Racism, Chapter 16 Couple Believe They've Found the KFC Recipe - The Secret of Fried Chicken -, Chapter 17 A Youth Crisis in Japan?, Chapter 18 What is Linguistics?, Chapter 19 Who Should Have Children?, Chapter 20 Room for One More, Chapter 21 English Dominating Singaporean Culture, Chapter 22 Japanese Search for Identity in Names

評価

平常点(授業中の発表など)20点、出席点30点、試験(前期・後期)50点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Takehisa Tsuchiya ed., Read Up - 22 Steps to Strategic Reading -, 成美堂

科目名	英語 B		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では、リスニングのスキル(音の連音化、短縮化、弱化、フラップ化)を理解し、映画の中の日常的な会話を聞いて理解できることを目標とする。

内容

Bottom up approach としてのディクテーション、Top down approachとしてのリスニング・コンプリヘンションなどのリスニング・トレーニングのほか、リピティション、シャドウイングなどの発音練習も行う。

1	ガイダンス・U1. Are you experienced? - Pronunciation: /d/ /id/ /t/ in the past form
2	U1. Are you experienced? - Present perfect
3	U2. What's she like? - Pronunciation: "sort of", "kind of"
4	U2. What's she like? - Describing people
5	U3. Thank God it's Friday! - Pronunciation: consonant plus vowel
6	U3. Thank God it's Friday! - Information questions with expressions of time
7	U4. I think we're lost. - Pronunciation: "to", "of"
8	U4. I think we're lost.- Directions
9	U5. Living in a material World - Pronunciation: "er", "ir"
10	U5. Living in a material World - Preference using comparatives
11	U6. Let me entertain you! - Pronunciation: "do you", "did you", "was it"
12	U6. Let me entertain you! - Asking for opinions / Giving opinions and reasons
13	Movie 1
14	Movie 2
15	試験

評価

出席 30点、レポート・授業貢献度・他 20点、小テスト・期末テスト 50点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Bartelen & Reedy, Listening Power 2, Macmillan Languagehouse

科目名	英語 B		
担当教員名	落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

このコースは、リスニングと音変化を学ぶためのものです。英語の音は、アクセントの位置、イントネーション、単語のつながり方などにより、変化し、単音で聞くのとは違う音の連続になります。そこでまずその法則性を学ぶことが大切です。それを踏まえて、実際の状況でどのように使用されているかを映画教材を見ながら、確認していき、リスニング力を高めることをねらいとしています。聴力をあげるには、何度も同じものを聞いて、それを確実に聞き取れるようにするという地道な努力が必要ですから自宅での聞き取り練習が課せられます。

内容

前期は、前半の30分は音変化の規則と運用練習をします。残りの1時間は、映画を見て、内容を確認しながら、聞き取り練習をします。部分的にロールプレーもします。自宅で宿題の箇所は聞き取る練習をしてください。映画にはアメリカの最近の若者の風潮、問題などが提示されているので、それをどのように解決していくかにも注意してください。共感する点、反発する点、国が違うと考え方がこうも違うと思う点もあるでしょう。文化的な差にも留意して、楽しみながら、勉強してください。

1	前期 聞き取りのコツ・映画1章	後期 聞き取り14章・映画復習
2	聞き取り1章・映画2章	聞き取りテスト・映画12章
3	聞き取り2章・映画3章	基本表現1・映画13章
4	聞き取り3章・映画4章	基本表現2・映画14章
5	聞き取り4章・映画5章	基本表現3・映画15章
6	聞き取り5章・映画6章	基本表現4・映画15章
7	聞き取り6章・映画6章	基本表現5・映画テスト
8	聞き取り7章・映画テスト	聞き取りテスト・映画16章
9	聞き取りテスト・映画7章	映画16章
10	聞き取り8章・映画7章	映画17章
11	聞き取り9章・映画8章	映画18章
12	聞き取り10章・映画9章	映画19章
13	聞き取り11章・映画10章	映画20章
14	聞き取り12章・映画10章	映画21章
15	聞き取り13章・映画11章	映画テスト

評価

出席 30点、レポート・授業貢献度・他 20点、小テスト・期末テスト 50点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Life as a House, Motoko Aimoto他著, 英宝社

New Listening Theory and Practice, 矢作三蔵著, 開文社

科目名	英語 B		
担当教員名	福岡 賢昌		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

主に精聴に注力し、大学生として必要な語彙やイディオムの増強をはかりながら、簡単な英文や会話等を瞬時に理解することができるだけの基礎的なリスニング力を養うことを目標とします。

内容

音の脱落や連結について意識し、実際に声に出して行うシャドーイングやリピーティング、そして聞こえた英語を書き取るディクテーションを主に行います。題材としては基礎的な会話、TOEIC、映画まで幅広く取り上げる予定です。

[前期]

- 1．オリエンテーション 2．シャドーイングとは 3．つぶやき 4．つぶやき
5．つぶやき 6．つぶやき 7．つぶやき 8．シャドーイングテスト
9．TOEIC 10．TOEIC 11．映画 12．映画 13．映画
14．シャドーイングテスト 15．中間テスト

[後期]

- 16．後期授業について 17．リピーティングとは 18．会話 19．会話
20．会話 21．会話 22．会話 23．シャドーイングテスト
24．TOEIC 25．TOEIC 26．映画 27．映画 28．映画
29．シャドーイングテスト 30．期末テスト

評価

出席 30点、レポート・授業貢献度・他 20点、小テスト・期末テスト 50点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

プリントを配布します。

科目名	英語 C		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では、中学、高校で学んだ英文法を復習しながら、英語の構造に焦点を当てて正確な英文を書けるようにすることをねらいとします。センテンスレベルからパラグラフ、エッセイへと発展をさせて、ある程度まとまりのある英文を書くことを目標とします。

内容

前期	後期
1 文の構造1(文の構成要素、5文型)	1 動名詞
2 文の構造2(文の構成要素、5文型)	2 動名詞
3 名詞句、形容詞句、副詞句	3 意見サポート型エッセイ
4 名詞節、形容詞節、副詞節	4 接続詞
5 英文エッセイの構成 意見サポート型	5 列挙比較型エッセイ
6 時制	6 関係詞
7 完了時制	7 列挙比較型エッセイ
8 助動詞	8 関係詞
9 態	9 列挙比較型エッセイ
10 意見サポート型エッセイ	10 比較
11 不定詞	11 列挙比較型エッセイ
12 不定詞	12 無生物主語
13 分詞	13 順序直線型エッセイ
14 分詞	14 順序直線型エッセイ
15 復習、理解確認	15 復習、理解確認

評価

出席点30点、レポート・授業貢献度・他30点、小テスト・期末テスト40点により評価をし、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

1. 永倉由里『魔法の線つけ英文法』開拓社
2. 石谷由美子、Emma Andrews『構造で書く英文エッセイ(Skills for Better Writing)』南雲堂

科目名	英語 C		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The purpose of this course is to prepare students to write their own work in English. Students will learn to write sentences and then develop these into paragraphs. They will learn about topic sentences and supporting material. They will learn to express themselves and write about themselves.

内容

Week 1-3. Students will write about themselves.
 Week 4-6. Students will write about their family and friends.
 Week 7-9. Students will write about their daily activities.
 Week 10-12. Students will write about lifestyles.
 Week 13-15. Students will write about people.
 Week 16-18. Students will write about places.
 Week 19-21. Students will write descriptions.
 Week 22-24. Students will write instructions.
 Week 25-27. Students will write about past events.
 Week 28-30. Students will complete an autobiography.

評価

Students will be graded on attendance: 30%, homework: 20% and test project (autobiography) : 50%.

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Authors: K. Blanchard, C. Root.
 Title: "Get Ready to Write."
 Publisher: Longman.

科目名	英語 C		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of the course is to help students learn how to express opinions, and experiences in composition writing. The elements of a good paragraph, and organization of short essays will be covered. Students will practice sentence combining and use of transitions.

内容

1	Orientation, partner interviews, vocabulary homework
2	Who is it? activity, discussion
3	In-class writing, peer feedback
4	Topic discussion, reaction writing
5	Patterns of paragraphs
6	Supporting paragraphs, examples, details
7	A 3-paragraph composition
8	Topic discussion, in-class writing
9	Feedback elements, review
10	Revisions and writing process
11	The 5-paragraph essay
12	Support and development
13	Organization
14	Topic discussions, in-class writing
15	Revisions, conclusions

評価

Final grades will be based on homework (30%), participation (30%), and in-class writing (40%)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Materials will be assigned throughout the semester

科目名	英会話 A		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者 / 中学校教諭二種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The purpose of this course is to enable students to confidently use the English they already have. They will also increase their vocabulary and grammar skills for practical communication.

内容

1	Orientation, memory game, T/F activity
2	Unit 2
3	Unit 4
4	Neighborhood Profile, spelling bee
5	"The House That Jack Built" (sentence structure)
6	Post Card activity, start Unit 6
7	speaking test, Unit 6
8	"Back to School" activity
9	Unit 8
10	Famous Japanese Female Athletes (reading/sharing)
11	"Autumn" handout and discussion
12	Unit 11
13	"Kindness/Happiness" activity
14	Unit 12
15	Speaking test

評価

homework 30%, participation 20%, quizzes and tests 50%

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

Cliffe, Svendson, Terada, "Within Your Reach", Nan'un-do.

科目名	英会話 A		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者 / 中学校教諭二種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The purpose of this course is to enable students to confidently use the English they already have. They will also increase their vocabulary and grammar skills for practical communication.

内容

1	Orientation, memory game, T/F activity
2	Unit 2
3	Unit 4
4	Neighborhood Profile, spelling bee
5	"The House That Jack Built" (sentence structure)
6	Post Card activity, start Unit 6
7	speaking test, Unit 6
8	"Back to School" activity
9	Unit 8
10	Famous Japanese Female Athletes (reading/sharing)
11	"Autumn" handout and discussion
12	Unit 11
13	"Kindness/Happiness" activity
14	Unit 12
15	Speaking test

評価

homework 30%, participation 20%, quizzes and tests 50%

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

Cliffe, Svendson, Terada, "Within Your Reach", Nan'un-do.

科目名	英会話 A		
担当教員名	ヘザー ジョンソン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者 / 中学校教諭二種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The purpose of this course is to enable students to confidently use the English they already have. They will also increase their vocabulary and grammar skills for practical communication.

内容

1	Orientation, memory game, T/F activity
2	Unit 2
3	Unit 4
4	Neighborhood Profile, spelling bee
5	"The House That Jack Built" (sentence structure)
6	Post Card activity, start Unit 6
7	speaking test, Unit 6
8	"Back to School" activity
9	Unit 8
10	Famous Japanese Female Athletes (reading/sharing)
11	"Autumn" handout and discussion
12	Unit 11
13	"Kindness/Happiness" activity
14	Unit 12
15	Speaking test

評価

homework 30%, participation 20%, quizzes and tests 50%

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

Cliffe, Svendson, Terada, "Within Your Reach", Nan'un-do.

科目名	英会話 A		
担当教員名	ヘザー ジョンソン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者 / 中学校教諭二種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The purpose of this course is to enable students to confidently use the English they already have. They will also increase their vocabulary and grammar skills for practical communication.

内容

1	Orientation, memory game, T/F activity
2	Unit 2
3	Unit 4
4	Neighborhood Profile, spelling bee
5	"The House That Jack Built" (sentence structure)
6	Post Card activity, start Unit 6
7	speaking test, Unit 6
8	"Back to School" activity
9	Unit 8
10	Famous Japanese Female Athletes (reading/sharing)
11	"Autumn" handout and discussion
12	Unit 11
13	"Kindness/Happiness" activity
14	Unit 12
15	Speaking test

評価

homework 30%, participation 20%, quizzes and tests 50%

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

Cliffe, Svendson, Terada, "Within Your Reach", Nan'un-do.

科目名	英会話 B		
担当教員名	ニッキ ハンナ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者 / 中学校教諭二種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course will complement the oral communication course A, using the same textbook. The aim of this course is for students to be able to activate and use the knowledge of English that they have for the purpose of expressing themselves with more confidence.

内容

Personalized and relevant topics, such as, school life, childhood memories, and holidays will be discussed. Class time will be used for listening and speaking practice with a variety of exercises and vocabulary each week.

評価

attendance 30%, report・participation 20%, quizzes・final tests 50%

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

Authors: A.S. Cliffe, A. Svendson, and B. Terada,

Title: Within Your Reach,

Publisher: Nan'un-do.

科目名	英会話 B		
担当教員名	ニッキ ハンナ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者 / 中学校教諭二種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course will complement the oral communication course A, using the same textbook. The aim of this course is for students to be able to activate and use the knowledge of English that they have for the purpose of expressing themselves with more confidence.

内容

Personalized and relevant topics, such as, school life, childhood memories, and holidays will be discussed. Class time will be used for listening and speaking practice with a variety of exercises and vocabulary each week.

評価

attendance 30%, report・participation 20%, quizzes・final tests 50%

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

Authors: A.S. Cliffe, A. Svendsen, and B. Terada,

Title: Within Your Reach,

Publisher: Nan'un-do.

科目名	英会話 B		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者 / 中学校教諭二種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course will complement the oral communication course A, using the same textbook. The aim of this course is for students to be able to activate and use the knowledge of English that they have for the purpose of expressing themselves with more confidence.

内容

Personalized and relevant topics, such as, school life, childhood memories, and holidays will be discussed. Class time will be used for listening and speaking practice with a variety of exercises and vocabulary each week.

評価

attendance 30%, report・participation 20%, quizzes・final tests 50%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Authors: A.S. Cliffe, A. Svendson, and B. Terada,

Title: Within Your Reach,

Publisher: Nan'un-do.

科目名	英会話 B		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者 / 中学校教諭二種免許状 (英語)		

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course will complement the oral communication course A, using the same textbook. The aim of this course is for students to be able to activate and use the knowledge of English that they have for the purpose of expressing themselves with more confidence.

内容

Personalized and relevant topics, such as, school life, childhood memories, and holidays will be discussed. Class time will be used for listening and speaking practice with a variety of exercises and vocabulary each week.

評価

attendance 30%, report・participation 20%, quizzes・final tests 50%

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

Authors: A.S. Cliffe, A. Svendsen, and B. Terada,

Title: Within Your Reach,

Publisher: Nan'un-do.

科目名	英会話 C		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of the course is to enable students to use the English for discussion and speech. The students will practice until they become comfortable in expressing their ideas to other students. Students will be encouraged to expand their vocabulary through researching on topics of their choice.

内容

Students will do short listening exercises on a wide variety of everyday topics. They will then choose topics to research and will discuss them in groups. Students will practice presenting to each other, and giving their own opinions. They will also work on short speeches and practice present them to the class. Topics include music, transportation, money, travel, etc.

評価

Attendance: 30% Homework: 20% Tests: 50%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Author: D. Martin.

Title: Topic Talk, second edition.

Publisher: EFL Press.

科目名	英会話 C		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The purpose of this class is to allow students to initiate and sustain a casual conversation. Emphasis will be placed on increasing vocabulary and improving grammar

内容

The textbook units will be used as a basis for creating original dialogues, short discussions and a class presentation on a topic of their choice.

- Lesson 1 Introductions. Explanation of class requirements.
- 2 Textbook Unit 1 : Reading.Explanation of new words, expressions etc.
- 3 Original conversation with partner using vocabulary from textbook.
- 4 Textbook Unit 2: Reading, practice, group discus
- 5 Making sentences with new words. Relevant grammar exercises.
- 6 Textbook Unit 3: Reading, writing. Discussion.
- 7 Textbook Unit 4: Reading,group work on a topic.
- 8 Presentation
- 9 Vocabulary, grammar test.
- 10 Textbook Unit 4: Reading . Pair work, Short presentation.
- 11 Explanation of teacher/student topic presentation.
- 12 Preparation for the above.
- 13 Individual presentation (4 minutes)
- 14 Textbook Unit 5: Reading, vocabulary usage, mini- dialogues.
- 15 Final written/ oral test.

評価

Creative / original dialogues (50%), tests (25%), initiative, attitude and participation (25%)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Topic Talk : David Martin EFL PRESS

科目名	英会話 C		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course will help students with self-expression and critical thinking skills, such as forming opinions and reacting to others' opinions on a variety of topics.

内容

The course includes basic listening skills and vocabulary needed to participate in discussions. How to agree and disagree and speak up in a timely fashion will be practiced.

1	Orientation, Topics 1 and 2
2	Topics 3 and 4
3	Topics 5 and 6
4	Test on 1-6, continue with Topic 7
5	Presentations on favorite topic, do Topic 8
6	Topic 9, surveys, reports
7	Topic 10, comprehensive speaking test
8	Topics 12 and then 11
9	Topics 13 and 14
10	Test on 11-14, do Topic 15
11	Topics 17 and 18
12	Topics 19 and 24
13	Comprehensive speaking test
14	Topic 22 and presentations
15	Final oral and written tests

評価

oral reports 30%, group participation 20%, homework 20%, quizzes and final tests 30%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Martin, David, Topic Talk, EFL Press

科目名	英会話 C		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

This is a topic-based conversation course. The aim of the class is to give students as much practice as possible speaking in the English language and to encourage everyone to share her own lives, interests, and opinions.

内容

Spring Semester

Topics are: Family, Food, Time, House & Homes, Music, Transportation, Sports, Numbers, Best Friends, TV, Work, Vacation, School, Movies and Money.

Fall Semester

Topics are: Restaurants, Animals, Shopping, Health & Fitness, Fashion, Travel, Books, magazines & Newspapers, Sickness, Holidays, Fears, Dating, Marriage, Beliefs, Crime, and Opinions.

評価

Attendance 30%, participation 20%, tests 30%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Topic Talk (Second Edition) David Martin EFL Press

科目名	英語 A		
担当教員名	落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

映画、音楽、格闘技、若者文化、食文化、文学論、心理学、動物行動学、世界遺産、農業、海外支援、国際経済など、様々なジャンルの英文に触れ、論説文、説明文、ならびに物語文のパラグラフの構成、展開に対する理解を深めていきます。また、複雑な文構造に関する構文解析、文と文をつなぐ談話機能、登場人物の心理などに関する効果的な読解スキルを身につけていきます。

内容

【前期】(第1週～第15週)

- Unit 1 ウィーン野菜交響楽団
- Unit 2 グローバル化と伝統料理
- Unit 3 人と自然を救う企業
- Unit 4 怒れる2つの若者文化
- Unit 5 チャーリーとチョコレート工場より
- Unit 6 世界遺産とある女性の生涯
- Unit 7 サルとヒト、その違いは

【後期】(第1週～第15週)

- Unit 8 村上文学の目指すもの
- Unit 9 都市型農業の未来
- Unit 10 カポエイラの起源を探る
- Unit 11 おじぎの国の作法
- Unit 12 効果的に目標を定める方法
- Unit 13 増えゆく移民
- Unit 14 心と体のあたたかさの関係

評価

平常点(授業中の発表など)20点、出席点30点、試験(前期・後期)50点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Masanori Terauchi ed., Reading Wizard, 金星堂.

科目名	英語 A		
担当教員名	島田 美織		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of this course is to give students an opportunity to read and enjoy a wide-range of well-loved picture books in English for young children.

内容

The students will explore a number of popular children's books by four authors. The language, characters, topics and the story of each book will be examined by filling in charts. Pronunciation and intonation practice through storytelling will also be included in the course, as well as ways some of the stories can effectively be integrated into classes for teaching English to children.

Week 1	Orientation/introduction of the spring semester
Week 2	Major picture books by Eric Carle and the author
Week 3-8	Analysis and storytelling of Eric Carle books
Week 9	Major picture books by Arnold Lobel and the author
Week 10-14	Analysis and storytelling of Arnold Lobel
Week 15	Reaction of the books/Wrap-up activity
Week 16	Orientation/introduction of the fall semester
Week 17	Major picture books by Leo Lionni and the author
Week 18-22	Analysis and storytelling of Leo Lionni books
Week 23	Major picture books by Robert Munsch and the author
Week 24-28	Analysis and storytelling of Robert Munsch
Week 29 & 30	Final presentation

評価

*Evaluation will be based on attendance (30%), report and participation (20%), quizzes and final tests (50%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

*Materials will be provided by the teacher.

科目名	英語 A		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では、英語の文章の構成を理解し、理論的に読み進める事ができるようになる事を目標とする。また、リーディングの技術 (skimming, scanning, paragraph reading など) を習得し、目的に応じて必要な情報を文章からすばやく得られるようになることを目指す。

内容

各回に学習するリーディングスキルを取り上げ、効果的に文章から情報を得る練習をする。また、平行してリーディングスピードを上げながら文章を味わう活動を行う。

1	ガイダンス ・ Previewing - 1
2	Previewing - 2
3	Scanning -1
4	Scanning -2
5	Scanning -3
6	Making inferennces -1
7	Making inferennces -2
8	Building a Powerful Vocabulary - 1
9	Building a Powerful Vocabulary - 2
10	Learning to Look for the Topic
11	Understanding Paragraphs - 1
12	Understanding Paragraphs - 2
13	Skimming - 1
14	Skimming - 2
15	試験

評価

テスト及び課題50点・授業への取り組み20点・出席30点の合計で評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Mikulecky & Jeffries, Reading Power (3rd. Ed.), Longman

科目名	英語 B		
担当教員名	浜 由美子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

このクラスはリスニング力を高めるためのクラスです。音変化、その規則生を学ぶことにより、聞き取りは非常に楽になります。映画という生の教材を使いながら、音変化に慣れ、自然な英語表現の言い回しを聞き取り、再生できるようになることをねらいとします。

内容

映画のシナリオを参考にしながら、内容を理解し、聞き取り練習をすることにより、字幕なしで理解できる力を養います。音変化に関しては、必要に応じてハンドアウトを使用するにより、さらに練習をします。

前期	後期
1 Unit 1	1 Unit 7
2 Unit 1	2 Unit 7
3 Unit 2	3 Unit 7
4 Unit 2	4 Unit 8
5 Unit 3	5 Unit 8
6 Unit 3	6 Unit 8
7 中間試験	7 中間試験
8 Unit 4	8 Unit 9
9 Unit 4	9 Unit 9
10 Unit 5	10 Unit 9
11 Unit 5	11 Unit 10
12 Unit 6	12 Unit 10
13 Unit 6	13 Unit 10
14 復習	14 総復習
15 期末試験	15 期末試験

評価

出席 30点、レポート・授業貢献度・他 20点、小テスト・期末テスト 50点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Aline Brosh McKenna, The Devil Wears Prada, 松柏社

随時ハンドアウト

科目名	英語 B		
担当教員名	福岡 賢昌		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

主に精聴に注力し、大学生として必要な語彙やイディオムの増強をはかりながら、簡単な英文や会話等を瞬時に理解することができるだけの中級レベルのリスニング力を養うことを目標とします。

内容

音の脱落や連結について意識し、実際に声に出して行うシャドーイングやリピーティング、そして聞こえた英語を書き取るディクテーションを主に行います。題材としては中級レベルの会話、TOEIC、映画まで幅広く取り上げる予定です。

[前期]

- 1．オリエンテーション 2．シャドーイングとは 3．つぶやき 4．つぶやき
5．つぶやき 6．つぶやき 7．つぶやき 8．シャドーイングテスト
9．TOEIC 10．TOEIC 11．映画 12．映画 13．映画
14．シャドーイングテスト 15．中間テスト

[後期]

- 16．後期授業について 17．リピーティングとは 18．会話 19．会話
20．会話 21．会話 22．会話 23．シャドーイングテスト
24．TOEIC 25．TOEIC 26．映画 27．映画 28．映画
29．シャドーイングテスト 30．期末テスト

評価

出席 30点、レポート・授業貢献度・他 20点、小テスト・期末テスト 50点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

プリントを配布します。

科目名	英語 B		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

英語はリズムの言語とされています。そしてそのリズムを作り出すために、音の同化、連結、脱落というような英語特有の音の変化が起こるのです。このコースでは正しい発音はもちろんのこと、様々な音の変化の法則性を学ぶと同時に異なる角度から英語のリスニング力の強化をはかり、よりいっそう naturalな英語の習得を目指します。

内容

前期、後期共に最初の30分間は発音、イントネーション、リズム、音の変化などのドリルを行う。その後はリスニング問題に取り組む。

リスニングのテキストは、Unit 1-20 までであるので前期はUnit 1-10まで、後期はUnit 11-20までをやる。この間何回か小テストをやる予定です。

評価

出席率 20% テスト 80%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

英語が好きになる英音法 角岡賢一/D.・ダイクス 英宝社

New Airwaves Dale Fuller / Clyde W. Grimm MACMILLAN LANGUAGEHOUSE

科目名	英語 C		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The purpose of this class is to help students improve their academic writing skills. Not only organization and development, but also the writing process and peer editing will be practiced in the class. Students will be required to do composition writing for homework.

内容

Class time will be divided between instruction, feedback on students' writing, and actual in-class essay writing. The content of the course will cover the writing process, editing skills, the ways to organize and develop an essay, and summary writing.

1	Ch. 1 and 2
2	in-class essay
3	Ch. 3 and 4
4	in-class essay
5	Ch. 5 and 6
6	in-class essay
7	Ch. 7
8	Ch. 8
9	Ch. 9
10	in-class essay
11	Ch. 10
12	in-class essay
13	Ch. 11
14	in-class essay
15	Ch. 12

評価

There will be on-going assessment of students' writing throughout the course. Grades will be based on: essay homework (30%), vocabulary homework (30%) in-class essays (20%) quizzes (20%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Blanchard and Root, 3rd edition, Ready to Write, Longman-Pearson Publishers

科目名	英語 C		
担当教員名	島田 美織		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of this course is to give students basic skills to design curriculum and materials for young EFL students in Japan.

内容

The students will learn how to design curriculum and materials for young EFL students in Japan. Fun and easy-to-do activities based on materials, such as origami and flashcards to teach the skills will be introduced and practiced, as well as basic classroom English to develop teacher confidence.

Week 1	Introduction of the course
Week 2 & 3	Unique materials for EFL classrooms
Week 4-6	Flashcards
Week 6-8	Games
Week 9	Guest Speaker 's Day (tentative)
Week 10-12	Material creation based on the storybooks
Week 13 & 14	Presentation
Week 15	Wrap-up activity
Week 16	Phonics
Week 17-19	Worksheets
Week 20 & 21	Halloween materials
Week 22-24	Material creation based on the textbooks
Week 25-26	Educational worksheets/reading materials
Week 27 & 28	Christmas materials
Week 29 & 30	Final presentation

評価

Evaluation will be based on attendance (30%), report and participation (20%), quizzes and final tests (50%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Materials will be provided by the teacher.

科目名	英会話 A		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of this course is for students to achieve confidence in presenting various kinds of materials to an audience or classroom of children. They will practice presenting instructions for making crafts and recipes, and demonstrating. They will practice singing songs. They will learn to speak loudly and clearly. They will also practice presenting written material as a poster presentation. In the second semester students will concentrate on group work and will put on short plays.

内容

Weeks 1-3. Students will practice reading books to small groups.

Weeks 4-6. Students will practice singing songs and presenting them.

Weeks 7-9. Students will practice doing demonstrations of crafts or recipes.

Weeks 10-12. Students will practice poster presentations.

Weeks 13-15. Students will practice a presentation of their choice for examination.

In the second semester the students will be involved in group work and will practice putting on a short play. They will practice memorizing their words, speaking clearly and with expression and will be expected to help with putting together the props and set for the play.

評価

Attendance: 30% Homework: 20% Performance: 50%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

The text for this course is not decided.

科目名	英会話 A		
担当教員名	ニッキ ハンナ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course is for students to further develop their speaking and listening skills. Through a variety of activities about general topics students will gain confidence effectively communicating in English. Students will also study and practice how to give presentations about everyday topics in English.

内容

The topics and situations include: overseas travel, domestic travel, customs in Japan, various hobbies, sports, health and fitness. Students will be expected to actively engage and communicate with each other in pairs and groups and for the presentation part of the class build on skills developed during the course to eventually give a solo presentation in front of the class.

評価

Students will be evaluated and graded on attendance (20%), participation (40%), homework (20%) and one spoken exam (20%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Lets Talk About It, Craig Drayton, Mark Gibbon, Pearson Longman

科目名	英会話 A		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of this class is to further develop students' communication skills, focusing on vocabulary and question formation to build conversation.

内容

Class time will be spent on discussion of various topics from the textbook, and small group presentations on the topics. Exercises on vocabulary and question formation will be done for homework and checked in class.

1	Orientation, Ch.1, internet homework
2	Ch. 13, discussion
3	Ch. 6 and quiz on Ch.1 and 13
4	Ch. 5
5	Quiz on Ch. 5 and 6, do Ch.8
6	Ch. 10
7	Ch. 16
8	oral and written test
9	Ch. 2
10	Ch. 9
11	Quiz, Ch. 17
12	Ch. 14
13	Quiz on Ch. 17 and 14
14	oral test in groups
15	presentations

評価

The students will be evaluated on the following: textbook homework (30%), speech preparation and delivery (30%) written tests (20%) oral tests (20%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Drayton and Gibbon, Let's Talk About It, Longman Publishers

科目名	英会話 A		
担当教員名	ヘザー ジョンソン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of this class is to further develop students' communication skills, focusing on vocabulary and question formation to build conversation.

内容

Class time will be spent on discussion of various topics from the textbook, and small group presentations on the topics. Exercises on vocabulary and question formation will be done for homework and checked in class.

1	Orientation, Ch.1, internet homework
2	Ch. 13, discussion
3	Ch. 6 and quiz on Ch.1 and 13
4	Ch. 5
5	Quiz on Ch. 5 and 6, do Ch.8
6	Ch. 10
7	Ch. 16
8	oral and written test
9	Ch. 2
10	Ch. 9
11	Quiz, Ch. 17
12	Ch. 14
13	Quiz on Ch. 17 and 14
14	oral test in groups
15	presentations

評価

The students will be evaluated on the following: textbook homework (30%), speech preparation and delivery (30%) written tests (20%) oral tests (20%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Drayton and Gibbon, Let's Talk About It, Longman Publishers

科目名	ビジネス英語		
担当教員名	福岡 賢昌		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

ビジネスのグローバル化と通信技術の進歩にともない、ビジネス英語の分野も多岐にわたるようになりました。そのような変化をふまえ、新しいビジネス環境に対応した基礎的なビジネス英語を学ぶことを目標とします。

内容

ビジネスに関する会話文、通信文、用語などを講義と演習を通して学んでいきます。

[前期]

1．オリエンテーション 2．手紙 3．ファックス 4．電子メール 5．電話 6．面会の申し入れ 7．ホテルの予約 8．オフィスの移転通知 9．支店の開設案内 10．レセプションへの招待 11．アンケートの回答依頼 12．資料の送付依頼 13．慶弔 14．会議の通知 15．中間テスト

[後期]

16．後期オリエンテーション 17．議事録 18．物品の購入 19．社内研修の案内 20．社外研修の報告 21．日程の中間報告 22．引き合い(1) 23．引き合い(2) 24．注文 25．代金の回収 26．クレームと調整 27．履歴書 28．応募の手紙 29．推薦状 30．期末テスト

評価

評価 出席 30点、レポート・授業貢献度・他 20点、小テスト・期末テスト 50点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Essentials of Global Business English (Satoru Toyoda) Nan'un-do

科目名	ビジネス英語		
担当教員名	アリス スウェンソン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course is designed to help students understand basic business-related knowledge of the world through interesting readings, and to express opinions about the topics through reaction writing, summary writing and discussion.

内容

The general content will be taken from the textbook, including a variety of interesting topics, such as technology, society, and travel. Other timely topics and methods will be used to enhance students' comprehension, vocabulary and summarizing skills.

1	Orientation, partner interviews, Unit 1, homework: reading
2	Unit 3, reading and presentations
3	Unit 4, planning a trip, making a brochure
4	Unit 5, writing, presenting on different cultures
5	Unit 6, reading, presentations, and discussion
6	Unit 7, presentations and discussions
7	Unit 8, reading, presentation, discussion
8	Midterm test, Unit 9, summarizing, giving opinions
9	Unit 9, discussion and reaction writing
10	Unit 10, reading, presentations, discussion
11	Unit 11, discussion, presentations
12	Unit 12, discussions, presentations
13	Vocabulary test, Unit 13, reading
14	Unit 15, discussion, reaction writing
15	Unit 17, presentations, and final test

評価

Grading will be based on the following: homework 30%, presentations 30%, participation in discussions 20%, quizzes 20%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

McMahon, Richard, Presenting Different Opinions, Nan'un-do

科目名	児童英語教授法		
担当教員名	島田 美織		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of this course is to give students a general introduction to teaching English to young children in Japan.

内容

The students will work with textbooks and other materials which have been used successfully in Japan to develop the speaking, listening, and pre-writing skills in English. Fun and easy-to-use activities, such as games and songs to teach the skills will be introduced and practiced, as well as basic classroom English to develop teacher confidence.

Week 1	Introduction
Week 2 & 3	Terminology
Week 4	Classroom English
Week 5-7	TPR
Week 8-10	Songs and chants
Week 11-13	Games
Week 14	Test of terminology
Week 15	Review of TPR/Songs/Games
Week 16	Review of the spring semester
Week 17-19	Storybooks and storytelling
Week 20 & 21	Halloween activities
Week 22-24	Phonics and nursery rhymes
Week 23-25	Worksheets
Week 26	Guest Speaker 's Day (tentative)
Week 27 & 28	Christmas activities
Week 29 & 30	Final presentation

評価

attendance 30%, report・participation 20%, quizzes・final tests 50%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Materials will be provided by the teacher.

科目名	児童英語教授法		
担当教員名	ニッキ ハンナ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	小学校英語指導者		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course is intended to give students a good understanding of the various teaching methods used in a classroom for children. Students will learn skills to help them create an engaging and effective class and learning environment for elementary school-aged children.

内容

Students will learn about various styles of teaching and in what situations they are most useful. They will create and prepare lesson plans based on the methods learned in class. Using a wide range of songs, nursery rhymes and games popular and appropriate for children the students will gain practical skills to engage children The students will also develop an understanding of the basic phonetics and linguistic skills needed to effectively teach English. The practical element of the class will also cover effective classroom English appropriate for teaching English to children.

評価

Students will be evaluated and graded on attendance (20%), participation (40%), homework (20%) and one written exam (20%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Kodomo chushin de hajimeru Eigo lesson David Paul/Pearson Education Publishing.

Childcare English Naoko Akamatsu and Yoka Hisatomi

科目名	ビジネス英会話 1		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

To familiarize students with basic business vocabulary and expressions.

内容

Lesson 1	Introductions. Class rules and requirements
2	Textbook Unit: Listening practice Repeating. pronunciation.
3	Using new vocabulary to make original dialogues
4	Vocabulary / expressions test.
5	Textbook Unit: Listening to tape. Answering questions.
6	Role-playing.
7	Textbook Unit: Listening to tape. Repeating. Making mini-dialogues.
8	Review Test
9	Textbook Unit: Listening to tape. Role playing.
10	Group work: Creating a business situation.
11	Practicing above.
12	Practicing above.
13	Class Presentation.
14	Written Test.
15	General conversation.

評価

Evaluation will be based on class participation (40%), tests and listening activities (60%)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Hegelson and Adams. Workplace English, Office File. Longman

科目名	ビジネス英会話 2		
担当教員名	グロリアプロフィラト		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

To familiarize students with basic business vocabulary and expressions.

内容

Lesson 1	Introductions. Class rules and requirements
2	Textbook Unit: Listening practice Using new vocabulary to make original dialogues.
3	Vocabulary test.
4	Textbook Unit: Listening practice. Repeating. Vocabulary explanation.
5	Pair work. Conversation related to textbook.
6	Market research Project: Creating a new product.
7	Finance, advertising, demographics.
8	Discussion of how to do presentation. Company name, logo etc.
10	Practicing their roles for class presentation.
11	Practice.
12	Practice.
13	Practice, corrections, pronunciation. Final rehearsal.
14	Class presentation. Question and answer about new product.
15	General discussion.

評価

Evaluation will be based on tests, listening activities (50%) and market research project (50%)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Hegelson and Adams. Workplace English, Office File. Longman

科目名	ツーリズム英語 1		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では、異文化を理解し、来日した外国人(観光客、生活者)に日本の文化を紹介するためのコミュニケーション能力を養うことをねらいとする。

内容

下記のトピックについて、日本の習慣を知らない海外からの旅行者や生活者たちに伝えるべきことを考え、それに必要な英語表現の練習、ロールプレイを行う。

1	ガイダンス Meeting a guest at the airport
2	Meeting someone for the first time
3	Introducing yourself
4	At the hotel
5	Receiving a visitor
6	Showing someone around
7	Describing pictures
8	Shopping
9	Answering a telephone call
10	Talking about things you like
11	Describing transportation
12	Tours
13	Describing souvenirs
14	Describing Japanese food
15	試験

評価

テスト及び課題50点・授業への取り組み20点・出席30点の合計で評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Buckingham and Whitney, Passport Plus: English for International Communication, Oxford University Press

科目名	ツーリズム英語 2		
担当教員名	ニッキ ハンナ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course is for students who are interested in working in the tourism industry. Students will gain confidence in the skills needed to effectively communicate in international situations. Students will focus on situations abroad and the English needed to help Japanese tourists in a foreign country.

内容

The topics and situations include: hotel, transportation, telephone, reservations, shopping, greetings, cultural differences, giving information to customers and many other functions in the service industry. Students will also gain knowledge of some cultural differences between other countries and those of Japan. We will concentrate on listening and speaking skills but also practice essential reading and writing as needed.

評価

Students will be evaluated and graded on attendance (20%), participation (40%), homework (20%) and one written exam (20%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

At Your Service Trish Scott and Angela Buckingham/Oxford University Press,

科目名	英語日記		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of this course is for students to learn how to use written English for personal communication. Writing for business concentrates on various functions and activities, and academic writing students must concentrate on correct forms and building logical paragraphs and essays. In contrast to these kinds of writing, this kind of diary writing is to encourage students to try using writing in an expressive way. They can write descriptive impressions, write poems, or explore their feelings. They can reflect on their daily lives, families, and their progress and goal setting in their academic careers. They will be free to write about their own experiences, both happy and sad. This will be an enriching experience for students who discover that they can express themselves through writing.

内容

A large part of each class will be spent on writing. In this way students will come to see writing as a group as well as an individual activity. The teacher will also set up various activities to stimulate the writing process. For example, the teacher may introduce a letter, or diary entry, or a poem or a theme on which the students can write. There will also be a teaching spot on common errors which occur in students' work. If a student has produced some interesting dairy entries, they can present these to the class if they wish. Students will also be able to read and to comment on each other's writing. However, privacy will be respected. Students will have the right to keep personal information private.

Students will be expected to write outside class. This homework is an important part of the diary writing process. Students' writing improves by practicing writing. Regular writing is very important.

評価

The evaluation will be by the work produced both inside and outside the class. Attendance and participation in the class, 50% and work produced at home, 50%. There will be no test for this course.

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

There is no textbook for this course. Each student must buy two B5 notebooks, for diary writing.

科目名	英語日記		
担当教員名	ヘザー ジョンソン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The goal of this course is for students to use written English to express themselves personally. Students will be encouraged to write about their own experiences, feelings, daily lives, family, future plans, etc.

内容

The majority of class time will be spent on writing in diaries. There will be some error correction for common mistakes, but overall content will be emphasized more than grammatical correctness. Students will have the opportunity to read and comment on other students' writings as well. However, privacy will be respected. Students will also write outside of class.

Week 1 Introduction and class rules

Week 2 As a group, students will decide on writing topic ideas. Examples: friends, family, hobbies, free time, school life, school festival, etc.

Weeks 3? 7 Write on topics chosen by the class

Week 8 Peer Review

Weeks 9? 14 Write on topics chosen by the class

Week 15 Reflection on diary writing

評価

The evaluation will be based on the writing students do both inside and outside of class. There will be no exam for this course.

Attendance and class participation ? 50%

Outside of class writing ? 50%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

There is no textbook for this course. Each student must buy two B5 notebooks for diary writing.

科目名	海外事情		
担当教員名	福岡 賢昌		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

現在、世界で起こっている様々な出来事や数字を取り上げます。日本のことだけでなく、グローバルな視野で物事を捉え、興味を持ち、幅広い知識・教養を身に付けることが目標です。

内容

日本を含む世界の最新ニュース(1週間)の紹介 英文ニュース記事等の要約、意見の発表 数字を中心としたグローバル羅針盤の紹介 その他 毎週、複数のニュース記事を授業で配布します。

翌週にあてますので要約と自分の意見を言えるようにしておいて下さい。

1	オリエンテーション
2	海外の最新ニュース記事(1)労働(1)
3	海外の最新ニュース記事(2)労働(2)
4	海外の最新ニュース記事(3)労働(3)
5	海外の最新ニュース記事(4)経済(1)
6	海外の最新ニュース記事(5)経済(2)
7	海外の最新ニュース記事(6)教育(1)
8	海外の最新ニュース記事(7)教育(2)
9	海外の最新ニュース記事(8)教育(3)
10	海外の最新ニュース記事(9)人口(1)
11	海外の最新ニュース記事(10)人口(2)
12	海外の最新ニュース記事(11)人口(3)
13	海外の最新ニュース記事(12)豊かさ
14	海外の最新ニュース記事(13)復習
15	発表

評価

出席(30%)、平常点(20%)、プレゼンテーション(50%)。60%以上を合格とします。なお、評価を受けるには授業日数の2/3以上の出席が必要です。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

プリントを配布します。

科目名	インターネットコミュニケーション1		
担当教員名	福岡 賢昌		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

ブロードバンドの普及に伴い、インターネットは今や私たちの生活になくてはならないものになりました。例外を除き、いつでもどこでも必要な情報を必要な分だけ手に入れることができるというユビキタス時代がまさに現実になろうとしています。そこで、この授業ではこのような時代に対応すべく、インターネットを介したコミュニケーション力を身につけることを目標とします。

内容

授業ではまず、インターネットと英語について説明した後、教科書を用いて場面に応じたE-mailでの基本的なコミュニケーション方法について学びます。また、インターネット上にある様々な英語学習に適したサイトを紹介し、その利用法についても説明します。

前期に基本的なエッセンスを学習しますので、通年受講が望ましいと考えます。前期を受講せず、後期のみを受講しようとする者は事前に相談して下さい。

1	オリエンテーション
2	ブログ UNIT 1
3	ブログ UNIT 2
4	Eカード UNIT 3
5	UNIT 4
6	インターネットを活用した学習方法 UNIT 5
7	英語で日本を紹介(1) UNIT 6
8	英語で日本を紹介(2) UNIT 7
9	UNIT 8
10	海外ペンパル(1) UNIT 9
11	UNIT 10
12	リスニング(1) UNIT 11
13	リスニング(2)
14	復習
15	テスト

評価

出席(30%)、Quiz(20%)、期末テスト(50%)

60%以上を合格とします。なお、評価を受けるには授業日数の2/3以上の出席が必要です。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書: Yuichi Kurokawa, Subject: Email, 南雲堂

科目名	インターネットコミュニケーション2		
担当教員名	福岡 賢昌		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

*****前期を受講した者を主な対象とし、引き続きインターネットを介したコミュニケーションについて学びます。前期に基本的なエッセンスを学習しますので、通年受講が望ましいと考えます。前期を受講せず、後期のみを受講しようとする者は事前に相談して下さい*****

ブロードバンドの普及に伴い、インターネットは今や私たちの生活になくてはならないものになりました。例外を除き、いつでもどこでも必要な情報を必要な分だけ手に入れることができるというユビキタス時代がまさに現実になろうとしています。そこで、この授業ではこのような時代に対応すべく、インターネットを介したコミュニケーション力を身につけることを目標とします。

内容

授業ではまず、インターネットと英語について説明した後、教科書を用いて場面に応じたE-mailでの基本的なコミュニケーション方法について学びます。また、インターネット上にある様々な英語学習に適したサイトを紹介し、その利用法についても説明します。

前期に基本的なエッセンスを学習しますので、通年受講が望ましいと考えます。前期を受講せず、後期のみを受講しようとする者は事前に相談して下さい。

1	オリエンテーション
2	インターネットラジオ UNIT 1 2
3	世界の英語 UNIT 1 3
4	UNIT 1 4
5	YOUTUBE UNIT 1 5
6	UNIT 1 6
7	VOA UNIT 1 7
8	英語学習サイトの紹介 UNIT 1 8
9	ブログ UNIT 1 9
10	UNIT 2 0
11	UNIT 2 1
12	リスニング(1) UNIT 2 2
13	リスニング(2)
14	復習
15	テスト

評価

出席(30%)、Quiz(20%)、期末テスト(50%)

60%以上を合格とします。なお、評価を受けるには授業日数の2/3以上の出席が必要です。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書：Yuichi Kurokawa, Subject:Email, 南雲堂

科目名	英米文学作品研究 1		
担当教員名	落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

19世紀ヴィクトリア朝の英文学作家、ブロンテ3姉妹の中のシャーロット・ブロンテの『ジェイン・エア』を読みます。講義の回数に限られていますので、全巻38章の各章から1~2箇所を抜き出して、できるだけ多く原文で読んでいきます。授業で触れなかった部分は日本語で補っていきます。

内容

テキストにそって一語一語正確に読んでいきます。原文を読むため一読だけでは意味が掴めないところが出てくると思われますので、テキストにある注釈を参考にしながら予習をしてきてください。各単元にある原文を日本語に訳した後、登場人物の行動や心理描写を通して当時の社会や文化、また作者の描く人生観や人間観について考えてゆきます。映画化された作品も鑑賞することで、自らの意志で自分の人生を選び取る強烈な自我を持ったヒロイン像に対する理解を更に深めていきます。

評価

平常点(授業中の発表など)20点、出席点30点、試験(前期・後期)50点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】田村妙子 訳、『絵と原文で楽しむ ジェイン・エア』、大阪教育図書。

科目名	英米文学作品研究 2		
担当教員名	落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

19世紀ヴィクトリア朝の英文学作家、ブロンテ3姉妹の中のエミリ・ブロンテの『嵐が丘』を読みます。講義の回数に限られていますので、全巻34章の各章から1~2箇所を抜き出して、できるだけ多く原文で読んでいきます。授業で触れなかった部分は日本語で補っていきます。

内容

一語一語正確に読み進めていきます。原文を読むので一読しただけでは意味が掴めないところが出てくると思いますので、予め授業で配布した注釈を参考にしながら予習をしてきてください。原文を日本語に訳した後、登場人物の行動や心理描写を通して当時の社会や文化、また作者の描く人生観や人間観について考えてゆきます。映画化された作品も鑑賞することで、孤独や絶望と戦う内的感情や容赦ない人間の根源的情念を昇華させた小説『嵐が丘』の理解を更に深めていきます。

評価

平常点(授業中の発表など)20点、出席点30点、試験(前期・後期)50点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

プリント

科目名	文学評論		
担当教員名	高山 浩子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	4
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

文学評論とは、文学を批評し論ずることです。そこで、この授業では英米文学の歴史的流れの中で文学がどう変化してきたかを論じ、さらにそれぞれの時代の代表的な作品について学び、その上で作品を批評することを学びます。皆さんがこれから英語や英文学について豊かな知識をもって語るようになるためには、たいへん必要な授業です。

内容

洋の東西を問わず文学の歴史は古いものであり、作品も数え切れません。そこで皆さんが容易に理解でき、感動できる短い作品を選んでみます。そういう作品には、よく知られた詩や小説などが含まれます。それらの作品を読んで、時代背景、作者の生活環境、人間関係などを考慮しながら批評をすることを学びます。

評価

平常点(30) 出席点(20) レポート(50)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

松本侑子 『私の青春文学紀行』(新潮社)

科目名	翻訳演習		
担当教員名	浜 由美子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

翻訳は辞書や中学校・高校で学んだ英文法の知識さえあれば誰でもできるというものではありません。

特に英文が使われている場面や原文の種類を考慮に入れないと、誤訳してしまう可能性が大きくなります。この授業では、翻訳の基本について講義と演習を通して習得することを目標とします。

内容

英日翻訳を中心に、前半は講義、後半は様々な英文の翻訳練習をしながら授業を進めていきます。翻訳とは何か、具体的翻訳のポイント・留意点は何かなどの学習を踏まえて、人文学系の素材を使用しながら、翻訳演習をします。

1	翻訳の基礎
2	翻訳の基礎技法
3	代名詞の扱い方
4	形容詞の扱い方
5	補充語の要不要
6	翻訳の順序
7	豊かな表現力
8	中間テスト
9	動詞・名詞の扱い方
10	助動詞の扱い方
11	無生物主語の扱い方
12	態の転換技法
13	品詞転換法
14	翻訳技法まとめ
15	期末テスト

評価

出席 30%、平常点 20%、期末試験 50%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書: Mitushige Kaneko, The Art of Translation, 南雲堂

五十嵐昭人, 『翻訳の基礎練習帳』, 南雲堂フェニックス

科目名	編入講座		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この講座は、4年制大学編入を目指す学生のための準備講座です。編入試験合格のために必要な総合的能力を身に付けることをねらいとします。編入を希望する学生は必ず受講してください。

内容

1年を通して、次の内容を学習します。

1. 長文読解(500~800語)
2. 英文法/英作文:「文の書き換え」「誤文訂正」「慣用句」「エッセイの全英訳」など
3. 論文(小論文)の書き方
4. 面接:実技指導

前期	後期
1 ガイダンス	1 長文6
2 英文法1	2 英文法7
3 長文1	3 長文7
4 英文法2	4 英文法8
5 長文2	5 長文8
6 英文法3	6 英文法9
7 長文3	7 長文9
8 小論文の基本	8 英文法10
9 英文法4	9 長文10
10 長文4	10 英文法11
11 英文法5	11 長文11
12 長文5	12 英文法12
13 小論文の基本	13 長文12
14 英文法6	14 英文法13
15 まとめ、理解確認	15 まとめ、理解確認

評価

課題50点、期末試験50点により評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

プリントを使用する

科目名	編入講座		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この講座は、4年制大学編入を目指す学生のための準備講座です。編入試験合格のために必要な総合的能力を身に付けることをねらいとします。編入を希望する学生は必ず受講してください。

内容

1年を通して、次の内容を学習します。

1. 長文読解(500~800語)
2. 英文法/英作文:「文の書き換え」「誤文訂正」「慣用句」「エッセイの全英訳」など
3. 論文(小論文)の書き方
4. 面接:実技指導

前期	後期
1 ガイダンス	1 長文6
2 英文法1	2 英文法7
3 長文1	3 長文7
4 英文法2	4 英文法8
5 長文2	5 長文8
6 英文法3	6 英文法9
7 長文3	7 長文9
8 志望理由書	8 英文法10
9 英文法4	9 長文10
10 長文4	10 英文法11
11 英文法5	11 長文11
12 長文5	12 英文法12
13 志望理由書	13 長文12
14 英文法6	14 英文法13
15 まとめ、理解確認	15 まとめ、理解確認

評価

課題50点、期末試験50点により評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

プリントを使用する

科目名	基礎英語		
担当教員名	浜 由美子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	4
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業は、留学生を対象としています。英語力とともに日本語力を高めるために、平易な英文の翻訳を中心として行います。英語授業全般に関する質問も積極的に受け付けるので、補講的な要素があります。学生には自宅で翻訳してきたものをクラスで発表してもらい、プレゼンテーション力を養うことも目標とします。

内容

教科書は特に指定せず、毎回ハンドアウトを使用し、いろいろな分野の文章を素材として、授業を進めていきます。学生には渡された英文を次週までに日本語に訳して、発表することを課します。

前期

- 1 随筆 1
- 2 随筆 2
- 3 随筆 3
- 4 日常生活 1
- 5 日常生活 2
- 6 日常生活 3
- 7 中間テスト
- 8 社会科学 1
- 9 社会科学 2
- 10 社会科学 3
- 11 環境問題 1
- 12 環境問題 2
- 13 衣食住 1
- 14 衣食住 2
- 15 期末試験

後期

- 1 新聞記事 1
- 2 新聞記事 2
- 3 新聞記事 3
- 4 新聞記事 4
- 5 新聞記事 5
- 6 新聞記事 6
- 7 中間テスト
- 8 文学作品 1
- 9 文学作品 2
- 10 文学作品 3
- 11 文学作品 4
- 12 ノンフィクション 1
- 13 ノンフィクション 2
- 14 ノンフィクション 3
- 15 期末テスト

評価

出席 30点、レポート・授業貢献度・他 20点、小テスト・期末テスト 50点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

ハンドアウト

科目名	基礎英語		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	4
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

ボキャブラリーの構築とリーディングスキルの強化を中心に、英語の4技能(聞く・話す・読む・書く)を総合的に伸ばすことを目標とする。

内容

さまざまな事象(人物、建築、慣習など)をテーマにした200語前後の短いコラムを読む。段階を踏みながら概要把握、詳細情報の理解など違った目的で同じ文章を数回読み、目的に沿った読み方が出来るように練習する。

1	Unit 1 Harry Potter
2	Unit 1 Harry Potter
3	Unit 2 The Leaning Tower
4	Unit 2 The Leaning Tower
5	Unit 3 Valentine's Day
6	Unit 3 Valentine's Day
7	Unit 4 The Taj Mahal
8	Unit 4 The Taj Mahal
9	Unit 5 The Mobius Band
10	Unit 6 Studying Abroad
11	Unit 6 Studying Abroad
12	Unit 6 Studying Abroad
13	Unit 7 The Salt Palace Hotel
14	Unit 7 The Salt Palace Hotel
15	試験

評価

テスト及び課題50点・授業への取り組み20点・出席30点の合計で評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Malarcher, Casey, Reading in 1: practical reading course of English, Cengage learning

科目名	上級英会話 1		
担当教員名	ニッキ ハンナ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course is for students to concentrate and specifically practice listening and speaking skills. Through a variety of speaking and listening activities students will gain confidence in their ability to communicate well in English.

内容

The topics and situations are popular topics that students generally have an interest in or are common situations in which the students may find themselves and need to communicate in English. We will work on English fluency, initiating a conversation, continuing a conversation and pronunciation.

評価

Students will be evaluated and graded on attendance (20%), participation (40%), homework (20%) and one written exam (20%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

To be decided.

科目名	上級英会話 2		
担当教員名	ニッキ ハンナ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

This course is for students to concentrate and specifically practice listening and speaking skills. Through a variety of speaking and listening activities students will gain confidence in their ability to communicate well in English.

内容

The topics and situations are popular topics that students generally have an interest in or are common situations in which the students may find themselves and need to communicate in English. We will work on English fluency, initiating a conversation, continuing a conversation and pronunciation.

評価

Students will be evaluated and graded on attendance (20%), participation (40%), homework (20%) and one written exam (20%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

To be decided.

科目名	TOEIC講座1		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

TOEIC (Test of English for International Communication)

は、仕事や日常生活におけるコミュニケーションを英語で行うことを想定して開発されたテストである。皆さんにはTOEICのための学習をとおして日常生活、ビジネスのコミュニケーションで頻繁に使用される英語の表現に慣れ、それらを取り入れた文章や会話を理解し、また発信することへの基礎を築いてもらいたい。また、TOEICのスコアは社会で英語力を客観的に判断するための基準として用いられることが多い。その際のアピール力をつけるべく、600以上点を目指して学習する。

内容

各授業のテーマに関連した語彙を学び、それらを使用したTOEICのリスニング、リーディングの練習問題に取り組む。スコアアップを意識した講義や練習を行うと同時に、TOEICの学習をビジネスでの実務英語に活かせるよう4技能(聴く・話す・読む・書く)につなげるための学習法を学び実践する。

1	TOEIC について U1 Daily Life -1
2	U1 Daily Life -2
3	U2 Places -1
4	U2 Places -2
5	U3 People -1
6	U3 People -2
7	U4 Travel -1
8	U4 Travel -2
9	U5 Business -1
10	U5 Business -2
11	U6 Office -1
12	U6 Office -2
13	U7 Technology -1
14	U7 Technology -2
15	試験

評価

テスト及び課題50点・授業への取り組み20点・出席30点の合計で評価を行い、60点以上を合格とする。

* 受講期間中、自主的に受験したTOEIC公式テストのスコアで500点以上取得した場合には、スコアに応じて成績に考慮するので積極的に受験してほしい。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書1】水本篤, Mark D. Stafford, Successful Keys to the TOEIC Test 2, Kiriara Shoten

【教科書2】『TOEICテスト新公式問題集』Educational Testing Service 国際ビジネスコミュニケーション協会 (2006)

【推薦書】成重 寿『TOEIC TEST英単語スピードマスター』Jリサーチ出版 (2004)

科目名	TOEIC講座2		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

TOEIC (Test of English for International Communication)

は、仕事や日常生活におけるコミュニケーションを英語で行うことを想定して開発されたテストである。皆さんにはTOEICのための学習をとおして日常生活、ビジネスのコミュニケーションで頻繁に使用される英語の表現に慣れ、それらを取り入れた文章や会話を理解し、また発信することへの基礎を築いてもらいたい。また、TOEICのスコアは社会で英語力を客観的に判断するための基準として用いられることが多い。その際のアピール力をつけるべく、600以上点を目指して学習する。

内容

各授業のテーマに関連した語彙を学び、それらを使用したTOEICのリスニング、リーディングの練習問題に取り組む。スコアアップを意識した講義や練習を行うと同時に、TOEICの学習をビジネスでの実務英語に活かせるよう4技能(聞く・話す・読む・書く)につなげるための学習法を学び実践する。

1	U8 Personnel -1
2	U8 Personnel -2
3	U9 Management -1
4	U9 Management -2
5	U10 Purchasing -1
6	U10 Purchasing -2
7	U11 Finances -1
8	U11 Finances -2
9	U12 Media -1
10	U12 Media -2
11	U13 Entertainment -1
12	U13 Entertainment -2
13	U14 Health -1
14	U14 Health -2
15	試験

評価

テスト及び課題50点・授業への取り組み20点・出席30点の合計で評価を行い、60点以上を合格とする。

* 受講期間中、自主的に受験したTOEIC公式テストのスコアで500点以上取得した場合には、スコアに応じて成績に考慮するので積極的に受験してほしい。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書1】水本篤, Mark D. Stafford, Successful Keys to the TOEIC Test 2, Kiri-hara Shoten

【教科書2】『TOEICテスト新公式問題集 Vol.2』Educational Testing Service

国際ビジネスコミュニケーション協会 (2007)

(注: TOEIC講座1で使用するものとは別なので、後期新たに購入する必要あり。)

【推薦書】成重寿『TOEIC TEST英単語スピードマスター』Jリサーチ出版 (2004)

科目名	英検講座 1		
担当教員名	落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

このコースは、英語の総合的学力を高めるとともに、英語検定試験合格を目指すためのものです。国際化やIT化が進む中、ますます英語の重要性が増してきているのは言うまでもありませんが、実力を客観的に測定する基準として能力証明資格が必要となります。そこで、まず、日本人にとって比較的取り組みやすい英語検定試験に挑戦しましょう。この講座では、英検2級取得を目標に、リーディングからリスニングと全般的に英語力が付くように学習します。年3回実施される検定試験を受けてください。児童英語指導者となるためには、最低2級程度の英語力が必要とされています。2級に合格した時点で、クラスに出る必要はありませんから、がんばりましょう。受かるためには自宅学習が必要です。

内容

英語検定試験に繋がるように勉強しながら、総合的学力を上げるように練習します。英検試験は、大きく分けて、語彙・熟語・文法項目を扱った問題、文中の語の整序を問う作文問題、長文読解問題、会話・短文リスニング問題に分けられます。クラスでは、過去に出た問題や、頻出項目、予想問題などを練習しながら、全体的な学力の向上を図ります。学習したことを復習して、力をつけていってください。語彙の比重が非常に高くなっているため、毎日語数を決めて単語練習をするなど、語彙数を増やす日常の努力も要求されます。また、聴き取り問題に関しては、問題数が多く、集中力が要求されますから、聴く練習も家でしてください。試験の受け方やコツ、時間配分の指導なども併せて行います。

英検一次試験実施日第1回は6月13日(日)、第2回10月17日(日)、第3回1月23日(日)です。一次試験終了後、一次試験合格者を対象に模擬面接指導を行います。なお、準会場方式を取っているため、十文字学園で受験すること。二次試験実施日は、7月11日(日)、11月14日(日)、2月20日(日)です。1次試験合格者には面接指導を2級は柿元先生、準2級は落合先生で行います。

1 週目 オリエンテーション

2 週目～7 週目 聴き取り・筆記問題練習

8 週目 模擬テスト

9 週目～14 週目 聴き取り・筆記問題練習

15 週目 模擬テスト

評価

試験70点、出席点10点、平常点20点、さらに英検検定試験の結果も加味される

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

『英検合格セミナー2級』 旺文社

科目名	英検講座 1		
担当教員名	浜 由美子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

このコースは、英語の総合的学力を高めるとともに、英語検定試験合格を目指すためのものです。国際化やIT化が進む中、ますます英語の重要性が増してきているのは言うまでもありませんが、実力を客観的に測定する基準として能力証明資格が必要となります。そこで、まず、日本人にとって比較的取り組みやすい英語検定試験に挑戦しましょう。この講座では、英検準2級取得を目標に、リーディングからリスニングと一般的に英語力が付くように学習します。年3回実施される検定試験を受けてください。ただ、児童英語指導者となるためには、最低2級程度の英語力が必要とされています。2級に合格した時点で、クラスに出る必要はありませんから、がんばりましょう。受かるためには自宅学習が必要です。

内容

英語検定試験に繋がるように勉強しながら、総合的学力を上げるように練習します。英検試験は、大きく分けて、語彙・熟語・文法項目を扱った問題、文中の語の整序を問う作文問題、長文読解問題、会話・短文リスニング問題に分けられます。クラスでは、過去に出た問題や、頻出項目、予想問題などを練習しながら、全体的な学力の向上を図ります。学習したことを復習して、力をつけていってください。語彙の比重が非常に高くなっているため、毎日語数を決めて単語練習をするなど、語彙数を増やす日常の努力も要求されます。また、聴き取り問題に関しては、問題数が多く、集中力が要求されますから、聴く練習も家でしてください。試験の受け方やコツ、時間配分の指導なども併せて行います。

英検一次試験実施日第1回は6月13日(日)、第2回10月17日(日)、第3回1月23日(日)です。一次試験終了後、一次試験合格者を対象に模擬面接指導を行います。なお、準会場方式を取っているため、十文字学園で受験すること。二次試験実施日は、7月11日(日)、11月14日(日)、2月20日(日)です。1次試験合格者には面接指導を2級は柿元先生、準2級は落合先生で行います。

1 週目 オリエンテーション

2 週目～7 週目 聴き取り・筆記問題練習

8 週目 模擬テスト

9 週目～14 週目 聴き取り・筆記問題練習

15 週目 模擬テスト

評価

試験70点、出席点10点、平常点20点、さらに英検検定試験の結果も加味される

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

『英検合格セミナー準2級』 旺文社

科目名	英検講座 2		
担当教員名	落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

このコースは、英語の総合的学力を高めるとともに、英語検定試験合格を目指すためのものです。国際化やIT化が進む中、ますます英語の重要性が増してきているのは言うまでもありませんが、実力を客観的に測定する基準として能力証明資格が必要となります。そこで、まず、日本人にとって比較的取り組みやすい英語検定試験に挑戦しましょう。この講座では、英検2級取得を目標に、リーディングからリスニングと全般的に英語力がつくように学習します。年3回実施される検定試験を受けてください。児童英語指導者となるためには、最低2級程度の英語力が必要とされています。2級に合格した時点で、クラスに出る必要はありませんから、がんばりましょう。受かるためには自宅学習が必要です。

内容

英語検定試験に繋がるように勉強しながら、総合的学力を上げるように練習します。英検試験は、大きく分けて、語彙・熟語・文法事項を扱った問題、文中の語の整序を問う作文問題、長文読解問題、会話・短文リスニング問題に分けられます。クラスでは、過去に出た問題や、頻出項目、予想問題などを練習しながら、全体的な学力の向上を図ります。学習したことを復習して、力をつけていってください。語彙の比重が非常に高くなっているため、毎日五数を決めて単語練習をするなど、語彙数を増やす日常の努力も要求されます。また、聴き取り問題に関しては、問題数が多く、集中力が要求されますから、聴く練習も家でしてください。試験の受け方やコツ、時間配分の指導なども併せて行います。

英検一次試験実施日第1回は6月13日(日)、第2回10月17日(日)、第3回1月23日(日)です。一次試験終了後、一次試験合格者を対象に模擬面接指導を行います。なお、準会場方式を取っているため、十文字学園で受験すること。二次試験実施日は、7月11日(日)、11月14日(日)、2月20日(日)です。一次試験合格者には面接指導を2級は柿本先生、準2級は落合で行います。

1 週目 オリエンテーション

2 週目～7 週目 聴き取り・筆記問題練習

8 週目 模擬テスト

9 週目～14 週目 聴き取り・筆記問題練習

15 週目 模擬テスト

評価

試験70点、出席点10点、平常点20点、さらに英語検定試験の結果も加味される

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

『英検合格セミナー2級』旺文社

科目名	海外英語研修 1 カナダ		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

本学と提携をしているカナダ・オンタリオ州立クイーンズ大学スクール・オブ・イングリッシュ (Queen's University School of English) でホームステイをしながら英語を学び、カナダ文化を体験します。この研修に参加した学生は、現地での英語集中講座の成績などをもとに、2単位が与えられます。

内容

全行程 1 カ月ほどの研修で、クイーンズ大学が開設する英語集中講座で研修を行います。週末には希望によりフィールド・トリップや様々なアクティビティーを行います。滞在は、現地の家庭にホームステイをします。新年度が始まってすぐに説明会がありますから、興味がある人は出席してください。詳しくは国際交流センターで説明が聞けます。(引率教員は別途選任されます)

評価

出発前に毎週オリエンテーションが行われます。このオリエンテーションに必ず出席しなければなりません。この出席状況と現地で行われる英語集中講座の成績をもとに評価します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

オリエンテーションで毎回資料を配布します。この資料をもとに出発までの準備をします。

科目名	海外英語研修2 アメリカ		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

本学の姉妹校であるアメリカ、ユタ州プロボ市にあるユタバレイ州立大学(Utah Valley State College)で、ホームステイをしながら英語を学び、アメリカ文化を体験します。この研修に参加した学生は、現地での英語集中講座の成績などをもとに、2単位が与えられます。

内容

全行程3週間余りの研修で、午前中は現地の講師による英語集中講座、午後は警察署、消防署など市の施設の見学、ショッピング、カントリーダンスその他スポーツを楽しみます。滞在は、1家庭に1人ずつホームステイをします。新年度が始まってすぐに説明会がありますから、興味がある人は出席してください。詳しくは国際交流センターで説明が聞けます。

評価

出発前に毎週オリエンテーションが行われます。このオリエンテーションに必ず出席しなければなりません。この出席状況と現地で行われる英語集中講座の成績をもとに評価します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

科目名	海外英語研修3 イギリス		
担当教員名	福田 仁		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

本学の提携校でイギリス、ノーフォーク(Norfolk)州の州都ノリッジ(Norwich)市にあるイースト・アングリア大学(University of East Anglia)で、ホームステイをしながら英語を学び、イギリス文化を体験します。この研修に参加した学生は、現地での英語集中講座の成績などをもとに、2単位が与えられます。

内容

全行程3週間余りの研修で、現地の講師による英語集中講座を受けます。また、ウェルカムパーティー、市内のウォーキング・ツアー、ケンブリッジへのツアー、ロンドン市内観光などがあります。滞在は、1家庭に1人ずつホームステイをします。新年度が始まってすぐに説明会がありますから、興味がある人は出席してください。詳しくは国際交流センターで説明が聞けます。(場合により研修内容が変更になることがあります。また、引率教員は別途選任されます。)

評価

出発前に毎週オリエンテーションが行われます。このオリエンテーションに必ず出席しなければなりません。この出席状況と現地で行われる英語集中講座の成績をもとに評価します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

オリエンテーションで毎回資料を配布します。この資料をもとに出発までの準備をします。

科目名	ディズニー研究 1		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

ウォルト・ディズニーはミッキーマウスを世に送り出し、彼一人の力で長編アニメ映画を発展させ、近代的テーマパークを創立した。しかし、そのウォルト・ディズニーが本当はどんな人間であったか、彼のアニメ映画とプロダクションが時代によってどのように変わっていったか、どのように成長して今日に至っているかを知っている人は殆どいない。そこで、ウォルトの生涯を辿りながら、上記の疑問に答えを出していきたい。

作品としては「不思議の国のアリス」「バンビ」「ダンボ」及び「ピノキオ」を観賞する。

内容

1週目 Introduction

2～7週目 1901～1924年までのディズニーの人生を読み、その間に彼の手がけた「バンビ」、
「ダンボ」、「不思議の国のアリス」などを観賞する。

8週目 テスト

9～14週目 1925～1950年初めまでのディズニーの人生を読み、その間に彼の手がけた
「ファンタジア」、「ピノキオ」、「ピーターパン」などを観賞する。

15週目 テスト

評価

出席点：20%、レポート：10%、ペーパーテスト：70%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】プリント

科目名	ディズニー研究2		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

ウォルトが長編アニメとして手がけた『白雪姫』『シンデレラ』『眠れる森の美女』のヒロイン3部作と、現在のアイズナー体制になってから手がけた3部作『リトル・マーメイド』『美女と野獣』『ポカハントス』のヒロイン達を映画を通して比較し、それらが製作された時代的背景、フェミニストの見方、価値観等の違いを探っていききたい。なお、授業は前期「ディズニー研究1」と後期「ディズニー研究2」で分かれているが、通年で履修することが望ましい。前期を履修せずに後期の履修を希望する場合は、履修登録する前に、その旨担当教員に申し出ること。

内容

* ウォルト・ディズニー時代とその後のアニメーション

1週目 Introduction / 「白雪姫と七人の小人」の原作を読む。

2~3週目 「白雪姫と七人の小人」のDVD観賞。テスト

4~6週目 「シンデレラ」の原作を読んだ後、DVD観賞。テスト

7~9週目 「眠れる森の美女」の原作を読んだのち、DVD観賞。 テスト

10~12週目 「美女と野獣」を読んだ後、DVDを観賞。テスト

13~14週目 「ポカハントス」に関する講義の後、DVDを観賞。

15週目 テスト

評価

出席点：20%、レポート：10%、ペーパーテスト：70%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】プリント

科目名	音楽英語 1		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

ポピュラーな英語の歌を通して、Listening の力や理解力の増強を図り、又それと同時に、それらの歌を唄うことによって楽しみながら正しい発音及び英語特有のリズムを学び、身につける。

内容

1週目 Introduction

2~7週目 We've only just begun (Carpenters), She loves you (The Beatles), Can't help falling love (Elvis Presley), Only you (The Platters), その他の歌を扱い、それらに関する映像を見ていく。

8週目 復習及びテスト

9~14週目 Like a virgin (Madonna), Can't buy me love (The Beatles), Smoke gets in your eyes (The Platters), All I have to do is dream (Everly Brothers), その他の歌を扱い、それらに関する映像を見ていく。

15週目 テスト

評価

出席点20% テスト80%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Kim R.Kanel, Hit Song Listening, 成美堂.

科目名	映画英語 2		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

映画には時代ごとの社会的・文化的価値観が反映され、主人公の生き様が生き生きと映し出されます。また、映画は日常生活に密着したバリエーション豊富な表現がたくさん詰まっており、外国語を学ぶ媒体としても優れた価値があります。そこでこのコースでは映画化された二つの文学作品 マーガレット・ミッシェルの「風と共に去りぬ」とルイザ・メイ・オルコットの「若草物語」 を取り上げ、そこに描き出される人間の強さや弱さ、賢さや愚かさ、温かさや冷酷さ、激しさや穏やかさ、そして、愛と憎しみ、希望と挫折、といったさまざまな面に触れていき、それと同時にアメリカの文化や歴史、社会についての理解を深めてもらいたいと思います。

内容

1	Introduction / "Gone with the Wind" 観賞
2	"Gone with the Wind" 観賞
3	"Gone with the Wind" 観賞
4	Unit One
5	Unit Two
6	Unit Three
7	Unit Four
8	Unit 1-4 Summary / Test
9	"Little Women" 観賞
10	"Little Women" 観賞
11	Unit Five
12	Unit Six
13	Unit Seven
14	Unit Eight
15	Unit 5-8 Summary / Test

評価

テスト 80% 出席 20%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】American Spirits in Movies Mika Ishizuka, Megumi Kobayashi and others
成美堂

科目名	英語児童文学		
担当教員名	島田 美織		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	4
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of this course is to give students an opportunity to read and enjoy a wide-range of well-loved picture books in English for young children.

内容

The students will explore a number of popular children's books by four authors. The language, characters, topics and the story of each book will be examined by filling in charts. Pronunciation and intonation practice through storytelling will also be included in the course, as well as ways some of the stories can effectively be integrated into classes for teaching English to children.

Week 1	Orientation/introduction of the spring semester
Week 2	Major picture books by Eric Carle and the author
Week 3-8	Analysis and storytelling of Eric Carle books
Week 9	Major picture books by Arnold Lobel and the author
Week 10-14	Analysis and storytelling of Arnold Lobel
Week 15	Reaction of the books/Wrap-up activity
Week 16	Orientation/introduction of the fall semester
Week 17	Major picture books by Leo Lionni and the author
Week 18-22	Analysis and storytelling of Leo Lionni books
Week 23	Major picture books by Robert Munsch and the author
Week 24-28	Analysis and storytelling of Robert Munsch
Week 29 & 30	Final presentation

評価

*Evaluation will be based on attendance (30%), report and participation (20%), quizzes and final tests (50%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Materials will be provided by the teacher.

科目名	神話と聖書		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of the course is to familiarize students with the great themes, myths and philosophy on which the culture of the Western world has been built. The first part of the course will look at Greek and Roman myth and legend. We will discuss the Greek and the Roman view of the world, and introduce the great heroes of Greek literature.

The second part of the course will look at the great themes of the bible. We will contrast the world of the bible with the Greek view of the world, and outline the main themes. We will look at creation, the flood, God's chosen people, the life, death and work of Jesus.

Finally we will try to explore how these great themes and world views have influenced great literature and also continue to inform Western politics and culture, today.

内容

1	A Greek world view. Greek life.
2	Gods and goddesses, creatures, monsters, and humans.
3	Perseus. Pandora.
4	Theseus. Arachne.
5	Odysseus. Odysseus video.
6	Odysseus. Odysseus video.
7	Hercules. Hercules video.
8	A biblical world view.
9	Adam and Eve.
10	Noah and the flood.
11	Abraham and Isaac.
12	Moses and Egypt.
13	Prophets. Jesus. Video.
14	Christmas to crucifix. Video.
15	Final review. Written test.

評価

This class will be evaluated by attendance (30%), participation (20%) and a final test (50%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

There is no text book for this course. Students will be expected to keep a file of notes.

科目名	日本語教授法		
担当教員名	浜 由美子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

学校を卒業してから、職場や地域社会で、あるいは、旅行や留学中に、日本語を教える状況に遭遇することがあるでしょう。そこで、このコースでは、日本語を母語とする学習者を対象に、どのように日本語を外国人に教えたらいいかを勉強します。ただ、日本語を学習中の留学生にも、日本語の教え方を習うことは、復習・強化にもなるので積極的に履修してもらいたいと思います。日本人学生にとっては、留学生は実際に教える機会を与えてくれます。

日本語を第2外国語として教える際の重要項目を網羅していきますが、それは、日本語の特性を明白に認識することでもあり、英語学習の際にも役立ちます。

内容

日本語を教える際に重要な項目を、英語表現との違いも考察しながら学習していきます。なお、日本語教授法での文法項目の扱いは、第2言語習得者を対象とするため、国文法の扱いとは異なります。

1	オリエンテーション
2	「は」と「が」・助詞の使い方
3	日本語の動詞
4	日本語の時間の概念
5	日本語の受身・使役
6	「ウチ」と「ソト」の概念
7	日本語の敬語
8	日本語の授受表現
9	中間テスト
10	日本語の指示詞
11	日本語の文接続
12	日本語の特性
13	「こと」と「の」の使い分け
14	「～のです」(「～んです」)の使い方
15	期末試験

評価

平常点 20%、 出席点 30%、 中間・期末試験 50点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

『日本語文法：学習者によくわかる教え方』 藤田直也、アルク

科目名	日本語上級		
担当教員名	浜 由美子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

日本語を第2言語とする学生を対象に、授業や社会において遭遇するような状況における聴解・発表能力を高めることを目的とします。やや難解なトピックに関して、正確に聞き取り、自分の意見を述べ、さらに、それを発表できるように練習していきます。実際の授業は履修者のレベルを見ながら、それぞれの到達度に応じて指導していきます。

内容

まず、メモを取る練習、日本語の文構成の確認をしてから、聴解・発表のポイントを押さえるための基本練習から応用練習へと進んでいきます。新聞やテレビニュース・評論番組なども使用して、内容理解、それに関する意見を述べる力の養成を図ります。履修者の要望に応じて、教材も追加していきます。最終的には、各自トピックを選んで、発表をしてもらいます。

- 1 クラスオリエンテーション
- 2 メモをとる練習・構成の確認
- 3 食中毒
- 4 言葉と文化
- 5 不登校
- 6 高校生とバイク
- 7 食料自給率
- 8 中間テスト
- 9 子供の生活習慣病
- 10 飲料
- 11 個別テーマ1
- 12 個別テーマ2
- 13 個別テーマ3
- 14 個別テーマ4
- 15 発表

評価

平常点 20%、 出席点 30%、 レポート・発表 50%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

アカデミックスキルを身につける聴解・発表ワークブック、 犬飼康弘著、 スリーエーネットワーク

科目名	日本の文化 1		
担当教員名	大和田 守		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

暮らしの歳時記いまむかし。

現在に至る日本の伝統文化の原型は、江戸時代に形成されたとみなされてよいでしょう。古来から伝わってきた伝統文化を知ることは、日本人の知恵と心を知ることであります。英語や外国文学を学ぶ学生、外国人と話すときの基礎知識として、日本の伝統文化を身につけてください。祭事、行事、祭礼、生活習慣、しきたりの今昔をたどります。

内容

江戸から伝わる行事やしきたりは、現在でも色こく残っています。私たち日本人は、歳時記や年中行事、暦の”予定”に従って生活していることを当然として思い、疑問に思いません。それほど歳時記は身近で、生活の一部として定着しています。

春・夏・夏・冬の四季を楽しみ、お正月を祝い、花見や旬の食材を味わう生活を送ってきました。豆まきやお雛様、端午の節句を祝い、神社のお祭りでは、お神輿を見て熱くなってしまいます。

農作業と五穀豊穡の願いが、年中行事やお祭りの祭事に現れているといっても過言ではありません。日本人が、長い歴史のなかで培ってきた、生活の知恵を学ぶのは意義のあることでしょう。

評価

授業への出席(30点)、テーマの理解度(30点)、レポート提出(40点)により総合評価し、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書 必要に応じて授業で指示。

科目名	日本の文化2		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of the course is to think about Japanese culture through a reexamination of Japan's national dress. This will be practical, theoretical and historical. Students will learn to wear everyday kimono, as well as learn about the history and the art of kimono making. Students will be learning about Japanese culture and its vocabulary and will be using English at the same time.

内容

Every week there will be practical session, when students learn to dress themselves in kimono and Nagoya obi. They will learn how to fold and care for kimono and how to wear a yukata and half width obi. They will also watch videos of kimono makers at work and learn about history and kimono culture.

1	Underwear. Folding kimono.
2	Kimono. Kimono wearing video.
3	Kimono. Making silk.
4	Kimono. Kimono history.
5	Kimono. Kimono types.
6	Kimono, obi. Obi wearing video.
7	Kimono, obi. Obi types.
8	Kimono, obi. Dyeing video.
9	Kimono, obi. Dyeing video.
10	Kimono, obi. Dyeing video.
11	Kimono, obi. Weaving video.
12	Kimono, obi. Weaving video.
13	Kimono dressing test. 15 minutes. Yukata.
14	Yukata, hanhaba obi.
15	Yukata, hanhaba obi. Written test.

評価

Attendance and participation 40%、Dressing test 30%、Written test 30%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

There is no text for this course.

Students need hada juban, susoyoke, (or lingerie), tabi and a nagajuban.

科目名	マナー講座		
担当教員名	吉原 珠央		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

「魅力的な女性」「自信を持てる自分」を目指して、外見力(カラー、メイク、表情、姿勢、ウォーキングなど)とマナー(人付き合い、食事の場面、話し方など)を包括して磨いていく講座です。就職活動やその後の社会人生活、そして女性としての人生を歩む中で具体的に役に立つマナーを楽しく身につけましょう。

内容

1	・マナーの重要性
2	・自己紹介と第一印象
3	・似合う色とメイクレッスン
4	・立ち居振る舞い1
5	・立ち居振る舞い2
6	・立ち居振る舞い3
7	・好かれる話し方1
8	・好かれる話し方2
9	・女性のマナー1
10	・女性のマナー2
11	・ビジネスマナー1
12	・ビジネスマナー2
13	・ビジネスマナー3
14	・品のある食事のマナー
15	・試験

評価

出席率20%、平常点30%、試験50%の配分で総合的に評価します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

著者：吉原珠央「また会いたいと思われる人の38のルール」(幻冬舎)

科目名	英米文学評論		
担当教員名	高山 浩子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	4
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

文学評論とは「読んで字の如し」で文学を批判して論ずることです。そこで、この授業では英文学、米文学の作品を読んで、その上で批評について学びます。この授業は、皆さんがこれから英語や英文学について豊かな知識をもって語ることができるようになるためには必須な授業です。

内容

洋の東西を問わず文学の歴史は古いものであり、作品も数え切れないほどあります。そこで皆さんが容易に理解でき、感動できると思われるいくつかの作品を私が教科書から選んで解説を行います。その後、教科書の中から各々が読んでみたいと思うものを選んで翻訳をきちんと読みます。それらの作品を読んで、時代背景、作者の生活環境、人間関係などを考慮しながら「評論」することを学びます。また、小論の書き方も平行して学ぶように指導します。

評価

平常点(30) 出席点(20) レポート(50)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

松本侑子 『私の青春文学紀行』(新潮社)

科目名	プレゼンテーションスキルズ		
担当教員名	福岡 賢昌		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

第三者に自分の意見を伝えるのは思いのほか難しいものです。しかし、社会にでるとその機会は学生のとき以上に多くなります。そこで、本科目ではどのようにすれば効果的に自分の意見を第三者に伝えることができるかについて、コミュニケーション理論とパワーポイントによるプレゼンテーション演習を通じて習得します。(就職希望者は前期のロジカルシンキングとセットで受講することが望ましい)

内容

プレゼンテーションについての理論を学んだあと、個人とグループによる演習を通じて、パワーポイントで発表します。

1	オリエンテーション
2	プレゼンテーションとは何か
3	準備(1) 目的の明確化
4	準備(2) 情報収集(整理、分析)
5	準備(2) ストーリー構成
6	準備(2) ストーリー構成
7	文字、画像(ビジュアルエイド)の効果について
8	テーマに基づいたパワーポイント資料の作成
9	テーマに基づいたパワーポイント資料の作成
10	プレゼンテーション技法(態度、話し方など) +演習
11	プレゼンテーション技法(態度、話し方など) +演習
12	グループプレゼンテーションの準備
13	グループ討議
14	グループ討議
15	グループ発表(+評価、まとめ)

評価

平常点・出席点(30点) プレゼンテーション(個人、グループ)(50点) プレゼンテーション資料(20点)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

適宜、パワーポイントによる説明、プリントを配布します。

科目名	ファッション英語		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of this course is for students to be able to talk about clothing, design and fashion. Another aim is to raise the students' awareness of how we consume and to encourage students to be creative and think of solutions to recycling used clothing. Finally they will learn to present themselves and their work to other people.

内容

The course will be divided into four sections. The first section will be learning basic vocabulary for talking about clothing, textiles and designs. The second section will be a research project, which students will present to the class. The third section will be about constructing new clothes, designed by the students, and made from used clothing. The final section will be the presentation of a live catwalk show.

1	Learning textiles types, color names and how to read labels.
2	Learning design and pattern names, adjectives to describe styles.
3	Choosing a designer for a poster presentation.
4	Research the designers for the poster presentation.
5	Making posters.
6	Poster presentations.
7	Fashion, consumerism and ecology.
8	Clothing exchange. Verbs used in construction of clothing.
9	Design layouts and diagrams.
10	Clothing construction.
11	Clothing construction.
12	Preparation of texts and diagrams for fashion show.
13	Making groups and choosing music for fashion show.
14	Rehearsal for the fashion show.
15	Fashion show and examination.

評価

Students will be examined on their attendance, research, poster presentation, and their clothing and presentation in the fashion show. If you dislike sewing, drawing and making things, do not take this class.

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

There is no text for this course.

科目名	ファッション英語		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of this course is for students to be able to talk about clothing, design and fashion. Another aim is to raise the students' awareness of how we consume and to encourage students to be creative and think of solutions to recycling used clothing. Finally they will learn to present themselves and their work to other people.

内容

The course will be divided into four sections. The first section will be learning basic vocabulary for talking about clothing, textiles and designs. The second section will be a research project, which students will present to the class. The third section will be about constructing new clothes, designed by the students, and made from used clothing. The final section will be the presentation of a live catwalk show.

1	Learning textiles types, color names and how to read labels.
2	Learning design and pattern names, adjectives to describe styles.
3	Choosing a designer for a poster presentation.
4	Research the designers for the poster presentation.
5	Making posters.
6	Poster presentations.
7	Fashion, consumerism and ecology.
8	Clothing exchange. Verbs used in construction of clothing.
9	Design layouts and diagrams.
10	Clothing construction.
11	Clothing construction.
12	Preparation of texts and diagrams for fashion show.
13	Making groups and choosing music for fashion show.
14	Rehearsal for the fashion show.
15	Fashion show and examination.

評価

Students will be examined on their attendance, research, poster presentation, and their clothing and presentation in the fashion show. If you dislike sewing, drawing and making things, do not take this class.

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

There is no text for this course.

科目名	ビジネスマナー		
担当教員名	吉原 珠央		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

「魅力的な女性」「自信を持てる自分」を目指して、外見力(カラー、メイク、表情、姿勢、ウォーキングなど)とマナー(人付き合い、食事の場面、話し方など)を包括して磨いていく講座です。就職活動やその後の社会人生活、そして女性としての人生を歩む中で具体的に役に立つマナーを楽しく身につけましょう。

内容

1	・マナーの重要性
2	・自己紹介と第一印象
3	・似合う色とメイクレッスン
4	・立ち居振る舞い1
5	・立ち居振る舞い2
6	・立ち居振る舞い3
7	・好かれる話し方1
8	・好かれる話し方2
9	・女性のマナー1
10	・女性のマナー2
11	・ビジネスマナー1
12	・ビジネスマナー2
13	・ビジネスマナー3
14	・品のある食事のマナー
15	・試験

評価

出席率20%、平常点30%、試験50%の配分で総合的に評価します。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

著者：吉原珠央「また会いたいと思われる人の38のルール」(幻冬舎)

科目名	ロジカルシンキング		
担当教員名	福岡 賢昌		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

論理的に考え、自分の考えをしっかりと相手に伝えることが出来るようになることを目標とします。本科目と後期の「プレゼンテーション」は就職活動に必ず役立ちますので受講を強く勧めます。

内容

講義(インプット)だけでなく、演習(アウトプット)を通じて思考法等について学んでいきます。

1	オリエンテーション(ロジカルシンキングとは)
2	M E C E + 演習
3	ゼロベース思考 + 演習
4	フレームワーク思考 + 演習
5	オプション思考 + 演習
6	プロセス思考 + 演習
7	ロジカルシンキングのツール + 演習
8	ブレインストーミング + 演習
9	K J法 + 演習
10	ロジックツリー(1) + 演習
11	ロジックツリー(2) + 演習
12	ロジカルシンキング応用(1) + 演習
13	ロジカルシンキング応用(2) + 演習
14	ロジカルシンキング応用(3) + 演習
15	テスト

評価

評価 出席 30点、授業貢献度・他 30点、期末テスト 40点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

特に必要ありません。パワーポイントにて説明し、適宜プリントを配布します。

科目名	英語学概論		
担当教員名	落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	4
資 格 関 係	小学校英語指導者 / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

前期では、英語という言語がどのような過程を経て現代使われているかたちへと変化してきたのか、英語の歴史的背景と英語という言語のしくみを学んでいきます。後期では、英語運用能力を育てるためにはどのような英語学習および英語指導が効果的であるのかを、第二言語習得研究に基づきながら学んでいきます。

英語教師を目指す人が必要とされる知識や指導技術を身に付けます。

内容

【前期】

- (1)ことばの起源と語族・人間のことばと言語研究
- (2)英語の発音とスペリング・英語の語彙の多様性
- (3)標準英語の成立・英語のバリエーション
- (4)ことばの変化・ことばと音声
- (5)音の組み合わせとアクセント・単語ができるしくみ
- (6)文ができるしくみ・文の内部構造
- (7)ことばの意味とはなんだろう・語の間の意味関係
- (8)意味の拡張・ことばの意味に見られる主観性
- (9)ことばの意味とコンテキスト・まとまりのある文章
- (10)文章中の情報構造・ことばのやりとりにおけるルール
- (11)コミュニケーションの民俗誌・英語と文化
- (12)ことばと社会・ことばと国家
- (13)日本の英語教育と教授法

【後期】

- (1)第二言語学習のプロセスと内容中心第二言語学習法・指導法
- (2)インプット重視の第二言語学習法・指導法
- (3)インタラクション重視の第二言語学習法・指導法
- (4)アウトプット重視の第二言語学習法・指導法
- (5)フォーカス・オン・フォームによる文法の習得
- (6)第二言語学習と個人差
- (7)社会文化要因と第二言語学習
- (8)第二言語学習の目的
- (9)第二言語コミュニケーション能力
- (10)教室SLA研究と英語学習・英語教育

評価

平常点（授業中の発表など）20点、出席点30点、試験（前期・後期）50点

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】前期：長谷川瑞穂編著『はじめての英語学』研究社

後期：村野井仁『第二言語習得研究から見た効果的な英語学習法・指導法』大修館書店

科目名	英米文学史概論		
担当教員名	浜 由美子、福田 仁		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	4
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

主要な作家・作品に触れながら、英文学の流れを理解することを主眼とする。適宜ビデオ教材なども使用する。

内容

前期

- 1 英文学14・15世紀の文学 1
- 2 英文学14・15世紀の文学 2
- 3 英文学14・15世紀の文学 3
- 4 英文学16世紀の文学 1
- 5 英文学16世紀の文学 2
- 6 英文学16世紀の文学 3
- 7 英文学17世紀の文学 1
- 8 英文学17世紀の文学 2
- 9 英文学17世紀の文学 3
- 1 0 英文学18世紀前半の文学 1
- 1 1 英文学18世紀前半の文学 2
- 1 2 英文学18世紀前半の文学 3
- 1 3 英文学18世紀後半の文学 1
- 1 4 英文学18世紀後半の文学 2
- 1 5 英文学18世紀後半の文学 3

後期

- 1 英文学19世紀初期の文学 1
- 2 英文学19世紀初期の文学 2
- 3 英文学19世紀初期の文学 3
- 4 英文学19世紀中期の文学 1
- 5 英文学19世紀中期の文学 2
- 6 英文学19世紀中期の文学 3
- 7 英文学19世紀中期の文学 4
- 8 英文学19世紀中期の文学 5
- 9 英文学19世紀後期の文学 1
- 1 0 英文学19世紀後期の文学 2
- 1 1 英文学20世紀初期の文学
- 1 2 英文学現代の文学
- 1 3 米文学 1
- 1 4 米文学 2
- 1 5 米文学 3

評価

出席点30点、レポート・授業貢献度・他70点により評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

神山妙子編著 「はじめて学ぶイギリス文学史」 ミネルヴァ書房

科目名	英語日記 1		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The aim of this course is for students to learn how to use written English for personal communication. Writing for business concentrates on various functions and activities, and academic writing students must concentrate on correct forms and building logical paragraphs and essays. In contrast to these kinds of writing, this kind of diary writing is to encourage students to try using writing in an expressive way. They can write descriptive impressions, write poems, or explore their feelings. They can reflect on their daily lives, families, and their progress and goal setting in their academic careers. They will be free to write about their own experiences, both happy and sad. This will be an enriching experience for students who discover that they can express themselves through writing.

内容

A large part of each class will be spent on writing. In this way students will come to see writing as a group as well as an individual activity. The teacher will also set up various activities to stimulate the writing process. For example, the teacher may introduce a letter, or diary entry, or a poem or a theme on which the students can write. There will also be a teaching spot on common errors which occur in students' work. If a student has produced some interesting dairy entries, they can present these to the class if they wish. Students will also be able to read and to comment on each other's writing. However, privacy will be respected. Students will have the right to keep personal information private.

Students will be expected to write outside class. This homework is an important part of the diary writing process. Students' writing improves by practicing writing. Regular writing is very important.

評価

The evaluation will be by the work produced both inside and outside the class. Attendance and participation in the class, 50% and work produced at home, 50%. There will be no test for this course.

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

There is no textbook for this course. Each student must buy two B5 notebooks, for diary writing.

科目名	英語日記 2		
担当教員名	ヘザー ジョンソン		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい (科目の性格 科目の概要 学修目標)

The goal of this course is for students to use written English to express themselves personally. Students will be encouraged to write about their own experiences, feelings, daily lives, family, future plans, etc.

内容

The majority of class time will be spent on writing in diaries. There will be some error correction for common mistakes, but overall content will be emphasized more than grammatical correctness. Students will have the opportunity to read and comment on other students' writings as well. However, privacy will be respected. Students will also write outside of class.

Week 1 Introduction and class rules

Week 2 As a group, students will decide on writing topic ideas. Examples: friends, family, hobbies, free time, school life, school festival, etc.

Weeks 3? 7 Write on topics chosen by the class

Week 8 Peer Review

Weeks 9? 14 Write on topics chosen by the class

Week 15 Reflection on diary writing

評価

The evaluation will be based on the writing students do both inside and outside of class. There will be no exam for this course.

Attendance and class participation ? 50%

Outside of class writing ? 50%

教科書・推薦書 (著者名・書名・出版社名)

There is no textbook for this course. Each student must buy two B5 notebooks for diary writing.

科目名	映画英語		
担当教員名	柿元 資子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-文学科英語英文専攻		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

映画には時代ごとの社会的・文化的価値観が反映され、主人公の生き様が生き生きと映し出されます。また、映画は日常生活に密着したバリエーション豊富な表現がたくさん詰まっており、外国語を学ぶ媒体としても優れた価値があります。そこでこのコースでは映画化された二つの文学作品 マーガレット・ミッシェルの「風と共に去りぬ」とルイザ・メイ・オルコットの「若草物語」 を取り上げ、そこに描き出される人間の強さや弱さ、賢さや愚かさ、温かさや冷酷さ、激しさや穏やかさ、そして、愛と憎しみ、希望と挫折、といったさまざまな面に触れていき、それと同時にアメリカの文化や歴史、社会についての理解を深めてもらいたいと思います。

内容

1	Introduction / "Gone with the Wind" 観賞
2	"Gone with the Wind" 観賞
3	"Gone with the Wind" 観賞
4	Unit One
5	Unit Two
6	Unit Three
7	Unit Four
8	Unit 1-4 Summary / Test
9	"Little Women" 観賞
10	"Little Women" 観賞
11	Unit Five
12	Unit Six
13	Unit Seven
14	Unit Eight
15	Unit 5-8 Summary / Test

評価

出席率 20% テスト 80%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

American Spirits in Movies <名作映画で学ぶアメリカの心>

Mika Ishizuka, Megumi Kobayashi, Miyoko Maass, Mutsuko Nagasaki

Seibido